

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

360 建設機械

記入昭和 57年 8月 10日

調査者氏名 青木修治 遠原賢司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
1107°P ニニギニア	(現地公用語) Construction Machinery (日本語) 建設機械	(男) / 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 57年 8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Department of Works and Supply (日本語): 公共事業者
ロ. 隊員勤務先名称: Madang Civil Engineering Training Center 所在地: Madang 市内 日本語名称 (マダン土木訓練センター) 主要都市からの距離 (より キロ)
ハ. 事業規模及び内容: 公共事業者職員に対する建設機械, エ木施工の技術訓練センター。

ニ. 設備概要: 座学用視聴覚機器, 建設機械 (グレーダー, ブルドーザー, ダンプトラック, ホイローダー) 等がある。

(2) 隊員の業務内容: マダン土木訓練センターで定期的に開設した職員技術訓練コースを担当, 建設機械オペレーターの養成にあたる。

- 業務上の地位: 指導員 (インストラクター)
- 技術の範囲: 2級建設施工技工程度の技術を要求される。現地人インストラクターとの作業分担は可能だが, 少なくとも2種類の運転には精通していただく必要がある。
- 業務の形態: 実習主体とした訓練コース。座学も含まれる。
- 対象者の年齢: 受講者の年齢は20歳以上。現地人インストラクターは2-10-10の技術基礎知識レベルは高いが運転技術は良好。

- 利用する機械: 座学用視聴覚機器 (16mm プロジェクター, スライドプロジェクター, オーバーヘッドプロジェクター), 建設機械 各種。
- 現場のスタッフ: 所長 = ニュージーランド人, コーディネーター = カタラン
- 使用する言語: 英語 および コジン・イングリッシュ

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 青木修治隊員 (55/4次) の交替要請。建設機械の指導員が不足しており, 他国から探すよりも人材が得られる PNG 政府側からの期待は大きい。緊急度大。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 2級建設機械施工技工程度の知識・技術、あり。少なくとも2種類の運転可能とあることが望ましい。
- 英語と理論指導 (座学: 参考資料作成等) ができることが望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

ガ /

記入 昭和 59 年 2 月 29 日

361 浄水場機械

調査者氏名 小瀬川 修



Sewerage

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Water Supply Construction (日本語) 上下水道	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Office of the Prime Minister

(日本語): 総理府

② 隊員勤務先名称: Mongu District Council

日本語名称(モンゴ市役所)

所在地: Mongu (人口16,000人)

主要都市(ルサカ)から640キロ

③ 事業規模及び内容: モンゴ市の水道は昨年まで山あいの泉から引いていたが、乾期に断水するという問題があり、本年ノルウエーの援助で地下からの揚水による上水道に切り変えた。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 上水道技師 (Water Pump Mechanic)

② 技術の範囲: 電動揚水ポンプ(地下水を汲み上げる)の保守・整備に関する一般的知識・技術

③ 業務の形態: モンゴ市役所の上水道課に配属され、10ヶの揚水ポンプ、3ヶの送水ポンプの保守・管理にあたる。また on the job で3人の技師を育成する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 3人のカウンターパートは Form V 卒業後(高卒に相当)、2週間のポンプ保守・管理に関する研修を

⑤ 現地で利用できる機材: 受けているが、技術は未熟。

工具類

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語、ロジン

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ノルウエーの援助で本年上水道設備が完成し、2月22日に当市役所に hand over がされた。しかし、この上水道の保守・管理にあたる3人の技師はわずか2週間の研修(ノルウエー主催)を受けただけなので、実際はすぐに役に立ちようもない。かかる状況下、JICA に支援を求めたものである。on the job でこの3人の技師を

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) 育成するのが最大の任務となる。実務経験5年以上が望ましい。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

104

370 船舶機関

記入 昭和 59 年 9 月 13 日

調査者氏名 佐々木 健一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Marine Diesel	新規	(男) 1人	60年 8月	
	(日本語) 船舶機関	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Labour and Manpower					
(日本語): 労働・人材開発省					
② 隊員勤務先名称: Bangladesh Institute of Marine Technology 日本語名称()					
所在地: Narayanganj 主要都市(ダッカ)から 35キロ					
③ 事業規模及び内容: 造船及び船舶機関の技術者養成訓練校。コースは造船、設計、製図、船舶機関等。生徒数3年コース80名、2年コース140名。教師25名。全寮制。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
教室、事務室、各実習場、寮、職員住宅					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 船舶機関、特にディーゼルエンジンに関する操作修理技術 小型					
③ 業務の形態: 主に船舶機関科の学生(2年コース、各年25名)を対象にディーゼルエンジンの操作修理技術を実習を中心に教える。必要に応じて授業も行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生は17~20才、高卒、 カウンターパート大卒、技術知識は中程度					
⑤ 現地で利用できる機材:					
実習用エンジン8台、検査、修理工具					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: ベンガル語(英語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同校は労働・人材開発省下では唯一の船舶関係技術者訓練校である。施設設備等はILOの援助等によりそろっているものの、必要教員数の内17名が空席のまま、教員不足に陥っており、隊員の派遣を強く望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
大卒、(実務経験2年以上)					
※ 事務局記入					

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

370 船舶機関

記入昭和58年7月6日

調査者氏名 長倉



受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マング	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	MARINE ENGINEER	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語):

(日本語):

森林天然資源省 水産局

ロ. 隊員勤務先名称: MANGOCHI FISHERIES STATION

日本語名称 ()

所在地:

MANGOCHI

主要都市からの距離 (RTより200キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要: PC-コンプター, 対左マシ, ボール盤, 11-V711-1, その他予備等, 針測計等

(2) 隊員の業務内容:

MANGOCHI 周辺漁民の使用にはエンジンの修理整備
又 取揚機の使用にはオートパワの修理, 保守。現在漁民の
使用には船外機は, その大部分が伊豆・シカワ社製で200cc
最近マシの普及もあつた。

隊員はワークショップ長に他, MECHANIC 3名を共に
船外機で保守, 修理を共に月に1名, 業務報告を
1名 MECHANIC の技術はシカワ社製は同様に
他社製は, 基本が12V120cc 30cc 1台は多い。

SECONDARY SCHOOL 卒 2年 17 FISHERIES のトル-210cc 1-2
予備は予備のエンジンの専ら2-210cc 1台は予備の知識は
予備は英語を覚える

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 高卒以上

2. 海技見習 取得資格 各種一等航海士

3. 実務経験3年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 4 月 29 日

370 船舶機関

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) Marine Engineering (日本語) 船舶機関	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先 Ministry of Transport & Communications					
① 配属先名称(現地公用語): Malawi Railways					
(日本語): マラウイ鉄道					
② 隊員勤務先名称: Marine Staff Training Centre 日本語名称()					
所在地: Monkey Bay 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 1974年5月開校, 船舶機関コース及び航海士コース併設 初年度入学学生数 8名(4名/コース)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): Monkey Bayのマラウイ鉄道敷地内に所在 教室, 図書室, 宿泊棟, 教員宿舎等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教官(Lecturer)					
② 技術の範囲: a) 基礎工学, b) 船舶機関, c) 内航機関, d) 電子工学, e) 応用 数学等 船舶工学に属する全科目の教授。湖上実習を含む。					
③ 業務の形態: 教員(学生のみでなく教員教育も併せ行う)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
インストラクターから 9/12 まで配属予定					
⑤ 現地で利用できる機材:					
新設校のため殆んど無し, 補修後購入					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
マラウイは湖上の沿岸海運の需要増に伴い人材育成の自国化を 図るべく新設された学校であり, 同校の成否は実質的に教官の 能力如何により決定されるもの。期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
工業高等専門学校卒					
経歴 5年 1人止					
船舶機関工					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

が9

10

370 船舶機関

記入 昭和 59 年 3 月 15 日

調査者氏名 金山昌功

2/9 (木) 船舶機関

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カ-十	(現地公用語) outboard motor Engineer (日本語) 船外機修理	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年3月	

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): National Vocational Training Institute
(日本語): 国立職業訓練所

② 隊員勤務先名称: ADA Vocational Training Inst. 日本語名称 (79" 職訓練所)
所在地: ADA Fishing Village 主要都市 (アラ) から 110 キロ

③ 事業規模及び内容: 現在 Highway Authority の管理下にあるフェリーの
保守修理の Marina Workshopa 施設の一部を借りにして
船外機修理・保守技術のトレーニングを Highway Authority

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 2つの古い国産の船外機用漁民の子供を対象に
ほどに予定 教室 実習場 下宿 保管庫

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Instructor

② 技術の範囲: 船外機の保守修理技術 (操作指導もする)

③ 業務の形態: コースの詳細は未定であるが、一応 3ヵ月間程度を目途に
訓練生 17-25 人位でスタートの予定である。カリキュラムの内容
については隊員の意見が全面的に反映されることである。
(漁民子弟の学歴は中卒程度)

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: トリニダードは未定であるが、NUTI
には自動車整備技術者がある中から 1 名 選ぶ意向

⑤ 現地で利用できる機材: Highway Authority の marine engine workshop,
machine tools workshop 使用可能、又 発電設備あり

⑥ 第3国人等の配置状況: TFC

⑦ 使用する言語: English (おおよそ現地語 EWE に習得が必要)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
近年特に普及した船外機であるが、この保守修理技術と
教える Institution は我が国には TFC, NUTI とともに、今迄
この分野の training を各地に普及させてほしい意向の
ため、最初の試みとして ADA 所に訓練センターを設置

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 実務経験 2-3 年 (学歴関係あり)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

か10

370 船舶機関

記入 昭和 59 年 3 月 9 日

調査者氏名 金山昌功

8/9 (木) 船舶機関

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) OUTBOARD MOTOR ENGINEER	新規	(男) 1 人	60 年 3 月	
	(日本語) 船外機修理	交替	(女) 1 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): VOLTA RIVER AUTHORITY (V.R.A.) (日本語): ボルタ河川航運公社					
② 隊員勤務先名称: KPANDU-TORKOR FISHING TRAINING SCHOOL (日本語名称: ボルタ河川航運訓練学校) 所在地: KPANDU VOLTA REGION 主要都市 (アクラ) から 200 キロ					
③ 事業規模及び内容: ボルタ湖周辺の人々に対して生業確保の為 VRA の漁業訓練を実施している。技術面では農業省漁業局のサポートを受け、ボート製造、漁法、船外機保守、水産物加工の 4 科目を 15ヶ月で履修					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 実習用ボート 2 隻、船外機 4 台 (1 台のみ稼働) 船外機 ワークショップ、船建造ワークショップ、教室、事務室					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: INSTRUCTOR					
② 技術の範囲: 船外機 (クラシラー、ジョンソン、ヤマハ、マキエー地) の修理技術及び保守技術、操船実習					
③ 業務の形態: 漁業学校の INSTRUCTOR として、現地カウンターパートと共に船外機の修理保守技術を教える。15ヶ月コースのうち 6ヶ月は理論、9ヶ月は実習。周辺漁民の船外機修理、保守サービス業務をふくむ。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は中卒、年齢 18~25 歳、人数 45~60 人 カウンターパート (インストラクター) 4 人 漁業局から決向					
⑤ 現地で利用できる機材: 実習用ボート 2 隻、船外機 4 台 等					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本政府からの援助で VRA に対し船外機及びパーツの供給が予定されており、これを機会に沈滞気味であった訓練学校の機能を再強化したい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○ 船外機の保守、修理経験者 (海以上) 学歴不同					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

A-16

370 船舶機関

記入 昭和 59 年 8 月 26 日

調査者氏名 黒木 隆

調査者氏名 黒木 隆

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
ホンジュラス	(現地公用語) Maguinarie maritima (日本語) 船舶機関	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	早急 60年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Oficina de Proyecto Desarrollo de Pesca Artesanal (PPA) (日本語): 沿岸漁業発展プロジェクト事務所					
② 隊員勤務先名称: 別添参照 所在地: Trujillo, Tela, zona B. Coyolito 日本語名称(別添参照) 主要都市(別添参照)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 別添参照					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): Tela地区のルテーニヤ漁業組合連合会は三隻のランチ(馬カシセル機関)及び他の三ヶ所の連合会は各連合会とも20トンの漁船(馬カシセル機関)を四隻づつ所有。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 船舶機関巡回指導員					
② 技術の範囲: 上述の船舶機関の修理、保守及び組合員に対する技術指導					
③ 業務の形態: 各連合会巡回から所有している漁船エンジンの保守修理を行い、更に所属している組合員に対し講習会等を開催し技術指導、技術移転を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は漁業協同組合員の機関担当者及び機関に興味を有る組合員にて、機関担当者は海軍にて約17月の講習を受けた。彼等の学歴は小学校卒業又は小学校中退者である。					
⑤ 現地で利用できる機材: 上述した各連合会所有の漁船。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 米州開発銀行(BID)の派遣士はアレセン中人車内農名(操船・操機担当)					
⑦ 使用する言語: ス페인語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 漁業協同組合員の機関担当者達は専内的な教育を受けておらず、機関の保守修理に困難をきたしている。この状態の脱却がプロジェクトの円滑に進展する恐れがあり、彼等一人一人の機関士として養成し、専内的な技術者に対する指導が必要とされている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 学歴は同レベルの新卒であり十分経験と有る隊員及び海上勤務経験者が望ましい。					
* 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

375 航海術

記入昭和 56 年 10 月 15 日

調査者氏名 表伸一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
バングラデシュ	(現地公用語) Navigation	(男) 1 人	訓練開始 57 年 4 月
	(日本語) 375 航海術	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 57 年 8 月 受入期限 57 年 10 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Bangladesh Fisheries Development Corporation (BFDC)

(日本語): 南水産省. 漁業開発公社

ロ. 隊員勤務先名称: Marine Fisheries Training Centre

日本語名称 (漁業訓練所)

所在地: Chittagong

主要都市からの距離 (4,957 海里キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 漁業訓練所は 4 つの漁港内に 1973 年に創立され、航海、検閲、漁撈、水産加工、冷凍検査、通信及び電気科を有し、年平均 50~70 名の学生を教育している。校長の下、バングラ人 7 名 隊員 1 名の訓練スタッフがいる。

ニ. 設備概要: 創立と同時にソ連援助により各科にソ連製検査器が、他多数のデンマーク製日本製検査器が設置されている。事務所訓練施設、宿舎完備。

(2) 隊員の業務内容: 航海科の教官としてバングラ人 1 名とともに航海法、航海計器、船舶工学、海軍法規等を担当し、計器を用いたの授業(実習)も行う。

i) 業務上の地位: 校長下の教官

ii) 技術の範囲: 将来漁船に乗組む、準士官の育成が目的のため、日本の水産高校で指導可能な程度の知識及び経験。

iii) 業務の形態: 航海科は 2 年制のコースで、週 6 日午前 8 時半から 50 分単位で 6 時間行われる授業のうち、各学生 20 名前後の学生に対し 1 日 4~5 時間程度を担当する。また、修業年限のうち 15 月ある海上実習の助言も行う。

iv) 対象者及びカウンターパート: 学生は 12 年間の教育を終了した後に入学資格となっているが、もちろん航海術については初めて学ぶ。カウンターパートは本校の卒業生で知識はあるが実践に役立つよう系統的に指導する能力に欠けている。又、バングラ人専門家、船員からも専門的な質問を受けるのでそれに答えられるだけの知識が必要。

v) 現地で利用できる機材: コンパス、レーダー、方位測定機、六分儀、プロセッサ等約 50 種類のソ連製の機材がほぼ完備している。

vi) 取場における外国人: セラーの教師は JOCV 1 名のみ。隣接するプロセッサ内にはデンマーク人 10 数名、日本人専門家 2 名がいる。

vii) 使用する言語: バングラ語、英語、英語もかなり必要

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 海産、漁業の重要性についての認識が高まり、漁業従事者の育成に力を入れ始め、航海士部門の指導、教育者の絶対不足により、受入希望が日された。前述の通り、外人専門家も多く、施設、機材も援助が成り立っており、JOCV もその一環として認識され、期待は大きい。同時に先輩、現隊員の実績が高く評価されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

短大程度以上の船舶、漁業関係学校卒業後 1 年以上の海技従事経験者。
海技免状 (乙長程度) を持つければよい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

9-14

記入 昭和 59 年 8 月 26 日

375 航海術

調査者氏名 里木 隆
調査責任者 里木 隆

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) <i>Navegación</i> (日本語) 航海 航海 運用術	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	至急 60年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Oficina de Proyecto Desarrollo de Pesca Artesanal</i> (日本語): 沿岸零細漁業開発700注外事務所					
② 隊員勤務先名称: 別添参照 所在地: <i>Trujillo, Tela, Omoa</i> 及び <i>Coyolito</i> 主要都市(別添参照)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 別添参照					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): <i>Tela</i> 地区の <i>ILPE</i> 漁業協同組合連合会は三菱のエンジン(8HP)のモーター及び 他の3ヶ所の連合会は20HPの漁船(馬力)を4隻ずつ所有。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 航海、運用術に関する巡回指導員					
② 技術の範囲: 航海術、運用術 出来れば漁撈技術に渡り、漁業協同組合員を対象とした技術指導及び 技術移転					
③ 業務の形態: 前述した各連合会所有の漁船を使用して航海、運用、漁撈技術を巡回指導員から 組合員に指導、移転する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は組合員にて、技術水準は操船に関して 漁船導入直前、約1ヶ月海軍にて講習を受けている。彼等の学歴は小学校卒業又は小学校中退である。					
⑤ 現地で利用できる機材: 上述した各連合会所有の漁船、及び各連合会所有の近海、巻網、 刺網、リール(手回し)等の漁具。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 700注外の技術指導監督としてアルゼンチン人漁業専門家一名、					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 700注外の生産面に与える技術指導者は前述したアルゼンチン人専門家1名と、 日本にて研修を受けたホンジュラス人1名の計2名にて、人数が少く十分な指導が行えない状況である。アルゼンチン人専門家は今月 契約が切れた為、それ以後、隊員に指導を頼むことになる。現地組合員のみで本船を運航するには十分な技術的に未熟にて 計外での指導者が来るとして700注外は失敗を恐れた為、組合員連が700注外の生産面を運営出来ぬの技術と 移転を促している事。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 木造高卒率にて乗船経験二年以上、乙種一等航海士の 資格が充分。新規大卒の場合は練習船以外に実際に船を握った経験を有する者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

730

記入 昭和 年 月 日

380 自動車整備

調査者氏名

野津善男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Automotive Mechanics (日本語) 自動車整備	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Tiburcio Tancinco Memorial Institute of Science & Technology
(日本語): テバーシオ タンシコ 記念 科学技術学校

② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称()
所在地: カルビニョク市 (サマール島) 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: 大学部 800人 高校部 900人を擁する国立の大学である。教員数は 66人
自動車科の学生数は 高校大学合わせて 約 170人。講師数は 5名。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添リストのとおり。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 自動車科アドバイザー

② 技術の範囲: カリリン、ディーゼル機関 についての 一般的知識を有する。

③ 業務の形態: 自動車科、教官に対し、技術向上訓練を実施するべく、
自動車科の車輛、機材、計器等、保守管理をこなす。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

5名とあり、平均的技術水準(フィリピン)

⑤ 現地で利用できる機材:

別添リストのとおり

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: 英語、ワラワラ(ビサヤ語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

深刻な経済不況のなかで、中産層への出稼ぎが地方の若者にとっては一時的な夢であり、手に技術を身につけるために学ぶという傾向が強い。この中で、隊員に、教官に対する技術向上訓練を期待し、これにより学生が即戦力となり、授業を実施するべく、目標を定めている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

カリリン、ディーゼル整備士

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

380 自動車整備

記入 昭和 59年 5月 15日

調査者氏名

石川 満男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バンラデシュ	(現地公用語) AUTO DIESEL (日本語) 自動車整備	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 3人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Labour & Manpower (日本語): 労働・人材開発省					
② 隊員勤務先名称: Technical Training Center 日本語名称(職業訓練所) 所在地: コムラ ランカマテ ランヤキ 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: ILO, IDA等からの援助により日本の総合職訓練並みの設備・ 機材を有する。学科が3~6学科 学科当りの生徒数約25名 現地人教官1~3名、昼間部夜間部の2部制。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 自動車整備科は教材用車輦、エンジン等よくそろっ ている。テスト一類の噴射ポンプテスト等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教官					
② 技術の範囲: カソリン、ディーゼル、商用小型トラック、バス等自動車全般についてエンジン・ マシン部分の修理等を含む自動車整備関連の技術及び教育訓練技術					
③ 業務の形態: 現地人教官と共に6ヶ月間 理論・実技を指導する 特に自動車整備科全体の運営及び教材・テキスト等教育内 容の充実と現地人教官の実技力向上のため実技指導等					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者 中卒 17~19才 カウンターパート: 工科学校卒 理論(知識)が豊富実技がとてつよい					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: ILO UNDPの専門家 UNV等					
⑦ 使用する言語: ベンガール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ベンガール人教官は技術力不足のため自らの手を汚すことはしたくない 6ヶ月という短い期間で初歩的と言えど自動車整備法を指導する ためには理論・技術が一体となった訓練が必要である隊員は実 技面での向上が期待されている					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験2~3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

バ7

記入 昭和 59年 6月 18日

380 自動車整備

調査者氏名 佐々木 健一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Automobile Maintenance (日本語) 自動車整備	新規 交替	(男) 2人 (女) 人 (男女不問) 人	60年4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Health and Population Control (日本語): 保健・人口抑制省					
② 隊員勤務先名称: Transport & Equipment Maintenance 日本語名称() 所在地: Organization, Dhaka 市内 主要都市(ダカ 市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 各公立医療機関の車両及び機器の修理、訓練 スタッフ約10名、修理工約30名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所・車両修理各工種作業場・工作室・教室					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: アシスタント エンジニア					
② 技術の範囲: ガソリン・ディーゼル車両の修理及び指導					
③ 業務の形態: 医療関係車両(救急車等)の修理を現地人テクニシャンを指導して行なう。(月間30~50台) 現地人テクニシャンのトレーニング。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒、スタッフであり実際の修理は行なわない。 対象者は中卒卒業程度で知識・技術共低い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 修理用機材一式					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同組織では研究所・病院等各公立医療機関の車両修理を一手に引き受けているが、優秀な技術者があらず、持ち込まれる車両修理に応じきれないでいる。 そこで、日本人の技術者に現場での指導及び現地人技術者の育成を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 二級整備士以上 実務経験2~3年以上					
※ 事務局記入					

380 自動車整備

記入 昭和 59年 9月 17日

調査者氏名 山本 昭夫

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Automotive Mechanics	新規	(男) 01人	60年7月	
	(日本語) 自動車整備	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Higher Education
(日本語): 高等教育省
- ② 隊員勤務先名称: ハーティシニア・テクニカル・インSTITUTE 日本語名称(ハーティ高等技術技)
所在地: アンバラ 主要都市(コロンボ)から 150キロ
- ③ 事業規模及び内容: スリランカにおける技術教育、大学教育を運営しており、そのうち、技術部門を担当する約15技がある。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 教官(インストラクター)
- ② 技術の範囲: 自動車整備一般、基礎講義から実習指導まで
- ③ 業務の形態: 学生に講義し、実習はデモンストラクターとともに指導する。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 特になし。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 実習機材はそろっている。
- ⑥ 第3国人等の配置状況: 他に VSO 3名
- ⑦ 使用する言語: シンハラ語、英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

技術者養成校であり、有益な技術を学習することにより、就職への門が、基礎技術の普及とともに応用できる技術指導官が求められている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

短大・訓練所卒、経験3年以上

380 自動車整備

記入 昭和 59 年 9 月 6 日

調査者氏名 熊野秀一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
192	(現地公用語) Automobile Maintenance (日本語) 自動車整備	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Transport and Communications (MOTC) (日本語): 運輸通信省					
② 隊員勤務先名称: Mechanical Section, MOTC, Mombasa 日本語名称(海岸州事務所材料部門) 所在地: モンバサ島内 主要都市(モンバサ市内)から 3 キロ					
③ 事業規模及び内容: 材料部門はウニ政府の公用車を修理するが主な役割で、職工が約50人いる					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 必要な材料、設備は殆ど整備されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Automobile Engineer (自動車整備技術者)					
② 技術の範囲: 乗用車と主としてジープ・トラックも含めた車輛整備技術の指導					
③ 業務の形態: 実際の修理は職工が行なうが、自己流、中途半端な方法にならぬように、正しい整備と業務を通じて指導する 時間的に余裕のある場合は理論についても指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 職工は中学校卒業程度で18才から40才くらいまで					
⑤ 現地で利用できる機材: 溶接機(電気・ガス)、エアコンプレッサー、ハンダ、工具					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 職工とはスワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 正しい整備方法を習得すること、および協力隊員(日本人)の修理についての信頼					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): カリソン ジーゼル 両方の2級以上の整備士 実務経験5年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 8 月 10 日

調査者氏名 鈴木 秀幸

380 自動車整備

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) AUTOMOBILE MAINTENANCE (日本語) 自動車整備	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF AGRICULTURE AND LIVESTOCK DEVELOPMENT (日本語): 農業畜産省					
② 隊員勤務先名称: TANZANIA DAIRIES LTD, ARUSHA 日本語名称(タンザニア乳業公社) 所在地: P.O. BOX 338 ARUSHA 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: タンザニア乳業公社は アルーツク本部があり国内に計6ヶ所の工場を持つ タンザニア唯一の乳製品加工工場である アルーツク工場では ミルクプラントで 40,000 L/DAY, バタープラントで 200kg/DAY アイスクリュープラントで 4,000本(棒状)を生産する					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容 隊員は同公社の車両部門に所属し車両の保守管理業務に従事する					
① 隊員の業務上の地位: 特定された地位はないが、工場長の補佐					
② 技術の範囲: 大型トラックとオース用乗用車の修理指導					
③ 業務の形態: 主に電気系統故障の修理が中心、また乳製品を運搬しているトラックはディーゼル エンジン車であるのでディーゼルエンジンに関する詳しい知識が必要 パーツがないので 加工したり他の車から取りはすして利用したり応用が必要					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: タンザニア乳業公社への協力隊員派遣数は現在7名(電気工事 および自動車整備)で、各部門で高い評価を得ている。受入体制はよくその分期待 も強い					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
2級ガソリンエンジン整備士					
2級ディーゼルエンジン整備士					
※ 事務局記入 303					

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

380 自動車整備

記入昭和 59 年 3 月 26 日

調査者氏名 長谷川 秀一



受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マウリ	(現地公用語)	(男) 5 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	自動車整備	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF WORKS & SUPPLIES
(日本語):

ロ. 隊員勤務先名称: PLANT & VEHICLE HIRED ORGANIZATION 日本語名称 (車庫管理室)
所在地: BLANTYRE 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 隊員勤務先は CAR DIVISION の PLANTYRE 地区の
乗用車(政府所有)の修理を行う。課長 1 名, SUPERVISOR 1 名,
テクニシャン 1 名, Xカー 25 名, 73-7 5 名。

ニ. 設備概要: 整備工場 5. 自動車洗車機 1 台 整備に必要の
材料は 1 人 1 日 3,211 円。

(2) 隊員の業務内容:

- ・ 業務上の地位は MECHANICAL SUPERVISOR
- ・ 業務の内容は 車両の故障修理 及び 部品管理。
テストを行う。

- ・ カルタ-パート 一般 Xカーの車庫は 20~47 台
基礎的故障は多い。一人が 4 台の
不具合を受け入れる必要がある。

・ 使用言語 英語

* 隊員は上記以外の DIVISION の 活動も行う。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 高力学校以上卒
- ② 2 級 ディーゼル 及び 整備士
3. 運転経歴 3 年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

380 自動車整備

記入 昭和 59年 9月 1日

調査者氏名

長谷川

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) (日本語) 自動車整備	新規 (交替)	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 農林天然資源省					
(日本語):					
② 隊員勤務先名称: ブラウチヤ 日本語名称()					
所在地: 森林局 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: XカニカW スーパーバイザー					
② 技術の範囲: 大型トラック(含ラジローバー), 中型トラックの保守・整備.					
③ 業務の形態: 森林局使用の全車両の保守・管理・整備業務. 在庫管理 全車両のサービス・修理・記録.					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 全車使用可.					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語, 40%.					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
2ヶ月の研修: 修了済.					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

380 自動車整備

記入 昭和 59 年 9 月 1 日

調査者氏名

長谷 寿



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マウイ	(現地公用語) (日本語) 自動車整備	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語):					
(日本語): マウイ電力公社					
② 隊員勤務先名称: 日本語名称()					
所在地: プラント工場 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
マウイ全土の公共住宅供給に電気料の支払を司る。外口059 0-1047 行う。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: TECHNICAL OFFICER					
② 技術の範囲: 同公社所有の車両は約100車両。車種はトヨタ、ニッサン、マツダ、フォード、ハインドフォードと多岐にわたる。2211 (カマ、ディーゼル、ガソリン) 技術の範囲をカバーする。					
③ 業務の形態: 在庫管理を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要機材あり。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
2211 ガソリン、ディーゼル。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

380 自動車整備

記入昭和 59 年 4 月

調査者氏名 長 倉 孝



受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	(どちらでも可)	人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): *The office of President & Cabinet*
 (日本語): 大統領府

2. 隊員勤務先名称: *Immigration Branch* 日本語名称 (灌漑局)
 所在地: *リムブリエ* 主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容: 従業者はメカニックその他合わせて約 30 名。車両台数は本部に
 4 台 20 台。各拠点に合計 100 台。(トラック - ホイール - 建設機械と含む)

4. 設備概要: 工場は車輦 4 台が入り大。カレジャック 中型 1 台。スタンドリル 中型 1 台。
 クラウド 1 台。溶接機 (電気・ガス) 各 1 台。手持工具は不揃いのものが 3 セット。一部部品庫もある。

(2) 隊員の業務内容:

- ・業務上の地位: *Mechanic Supervisor* 工場の管理責任者として働く。
- ・技術の範囲: 小型車、大型トラック、トラック、建設機械等多様になる。
- ・業務の形態: 本部及び各拠点の工場及び車輦の管理、修理、部品の管理。その他出張修理も行う。
- ・コミュニケーション: 中卒程度で日本語は話せぬ。他は英語は流利話せる。修理については型通
 の車は一本で済ませる。

5. 所属国: *Workshop* に住んでいる
 使用言語: 英語、ポルトガル語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

隊員の交替

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 自動車整備士 2 級 (ガソリン - ディーゼル)
- ② 実務経験 11 年以上

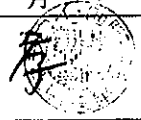
青年海外協力隊派遣受入希望調査表

380 自動車整備

記入 昭和 59 年 9 月 1 日

調査者氏名

長谷 寿



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カンガ	(現地公用語) (日本語) 自動車整備	新規 (交替)	(男) 5 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語):					
(日本語): 農業天然資源省					
② 隊員勤務先名称: 日本語名称()					
所在地: NGABU, MZUZU, SALIMA, KARUNGA 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: (印) AGRICULTURAL DEVELOPMENT DIVISION (A.D.D)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 1st 級 N. スーパーバイザー					
② 技術の範囲:					
上記 A.D.D. 保有のオートバイの整備と保守管理。					
③ 業務の形態: 及び在庫管理を行う。					
約 100 程度の修理技術の指導、又 312-1 の					
使用(運転)指導。又保有の乗用車の保守					
(2-3 台)					
整備も行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 手工具。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語、スワヒリ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
④ 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
2 級 ガーリン。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

380 自動車整備

記入昭和 56年 7月 17日

ガンビア

調査者氏名 奈良輪陸美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガンビア	(現地公用語) Automobile Maintenance Engineer	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 車輛整備	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 年 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): OFFICE OF THE PRIME MINISTER
(日本語): 総理府

ロ. 隊員勤務先名称: NDOLA URBAN DISTRICT COUNCIL WORKSHOP 日本語名称 (Ndola市役所整備工場)
所在地: P.O. Box 70197 Ndola 主要都市からの距離 (Ndolaより 3キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 当国最大の都市である Ndola 市役所 (人口40万) 事務局に所属する Mechanical Section は市役所が所有する全車輛 350台の保守整備にあたる。1日平均 10-15台の車輛が修理され、修理工は有資格者 15名、見習工 15名、Worker 50名、他電装 1名がおり、各種農業機械から建設機械、自動車、トラクタの修理に当る。

ニ. 設備概要: コンプレッサ、シヤキ、フォークリフト、修理ピット、プレス、絶縁充電機等修理に必要な設備、工具機器は応じている。修理工場 2棟、他事務所

(2) 隊員の業務内容: 修理工場の責任者として自ら現場でガソリンエンジン、ディーゼルエンジンの保守、修理にあたる傍ら、ガンビア人技術者に仕事を通して技術指導、訓練に当る。尚、自動車のみならず建設機械及び電装に関しても精通していることが望まれる。

1) 隊員の業務上の地位: 車輛整備技師 (工場長の下)

2) 隊員の範囲: 各種自動車の整備はもとより、建設機械類も修理できる経験豊かな幅広い技術が要求される。電装関係の修理とできること。

3) 業務の形態: Mechanical Engineer のもとで実地に保守整備をし、現地人技術者及び見習工に仕事を通して指導に当る。

4) カウンターパート: ガンビア人整備士 15名は、一応専門学校を出て資格をもっているが、実地経験が浅いので技術的にはまだまだ未熟である。将来彼らは隊員のカウンターパートになりうる。

5) 職場における外国人: インド人コントラクターがおり、主として事務処理を担当している。

6) 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当市役所の有資格整備士の大幅な不足を補う為の Man Power としての要請と、現在いる整備士の技術向上をはかるため、強く要請が出された。又、事務局に於て現修理工場の再編成について建設的な助言・提案を与えてくれることを期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 短大卒 (自動車工学) 以上
- ② 実務経験 5年以上 が望ましい。
- ④ 自動車電装経験者

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

#13

記入 昭和 59 年 2 月 29 日

380 自動車整備

調査者氏名

小瀬川 修



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガンビア	(現地公用語) Automobile Maintenance (日本語) 自動車整備	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Office of the Prime Minister (日本語): 総理府					
② 隊員勤務先名称: Kitwe District Council Workshop 日本語名称(Kitwe市役所整備工場) 所在地: Kitwe 主要都市(ルサカ)から350キロ					
③ 事業規模及び内容: 当国第3の都市であるKitwe市には、市役所が管轄する自動車整備工場があり、市が所有する約400台の車両の保守・整備にあたり、1日平均10~15台の各種農業機械、建設機械、自動車、トラックが修理					
④ 設備概要(写真添付が望ましい) されている。スタッフ数49名。 修理に必要な設備、工具、機器は一通揃っている。修理ヒット3、他事務所					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 車両整備技師(工場長のすぐ下位)					
② 技術の範囲: 各種自動車(日本製が多い)の整備はもとより、建設機械類、農業機械類も修理できる幅広い技術。部品の在庫管理も任されているので					
③ 業務の形態) 経験豊かな管理能力が必要。 修理工場のNo.2として自ら現場でガソリンエンジン、ディーゼルエンジンの保守・修理にあたり、部品の在庫管理面での責任者として、部品調達等にも従事する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ガンビア人整備士約15名は一通職業訓練校を出て資格をもちているが、技術的にはまだ未熟である。					
⑤ 現地で利用できる機材: コンプレッサー、ジャッキ、フォークリフト、プレス、旋盤、充電機等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当市役所からは日本の高い整備技術の移転が望まれている他、部品の在庫管理面およびスタッフの'discipline'面での管理能力にも大きな期待が寄せられている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 自動車整備士2級(ガソリン、ディーゼル)					
2. 実務経験5年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

380 自動車整備

記入 昭和 59 年 6 月 27 日 12.

調査者氏名 金山昌印

8/10(金)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
D1-1	(現地公用語) Automobile Engineer (日本語) 自動車整備	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年3月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Volta River Authority
(日本語): ボルタ河南登公社
- ② 隊員勤務先名称: VRA Akosombo Vehicle & Plant Works (日本語名称(ボルタ整備工場))
所在地: Akosombo 主要都市(D17)から100キロ
- ③ 事業規模及び内容: ボルタ湖による水力発電のメインであるプロジェクト内に設置された、車両及びプラント機器の主整備工場 整備対象車両は約300台、従業員約60人。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): ガーナでも最大規模のワークショップでありイベントレベルのソケット、塗装室、各部内での各種機械(下記)は完備している。ピット数5。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: Automobile Engineer (Senior Staff)
- ② 技術の範囲: ガソリン、ディーゼル両タイプのエンジンオーバーホール。その他、トラック、乗用車、特殊車両の整備もあり。
- ③ 業務の形態: 普通乗用車(ピックアップが多い)トラック、オートバイ、バイク、トラクター、各種特殊車両の整備、修理と現地エンジニアと共同で行う。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 工場マネージャー、約35才。ドクター級(学位取得あり) (M.Sc in Mechanical Engineering)
- ⑤ 現地で利用できる機材: ほぼ必要ない。工具機材等は完備している。

⑥ 第3国人等の配置状況: TFL.

⑦ 使用する言語: English

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

最近の乗用車の割合が増加している(190cc. and Datsun Pick-up) などの理由で政府の期待は高い。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

- ① ガソリンエンジン2級
- ② ディーゼルエンジン2級
- ③ 実務経験 3年以上

※ 事務局記入

6/25

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

380 自動車整備

記入 昭和 59年 9月 10日

調査者氏名 金山 昌功

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カ-十	(現地公用語) Automobile Engineer (日本語) 自動車整備	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	60年11月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): National Vocational Training Institute
(日本語): 国立職業訓練学校

② 隊員勤務先名称: Kumasi Vocational Training Centre 日本語名称(ワシントン州))
所在地: Kumasi A/R 主要都市(ポート)から270キロ

③ 事業規模及び内容: 自動車整備コース, 電器コース, 板金コースの3コースか
別各コース15名20名程度(年制)

④ 設備概要(写真添付が望ましい): コット 2, 1バリエ台, 洗車機, その他100%
子必要最低限あり

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Senior Staff

② 技術の範囲: ガソリンエンジンが主件, ディーゼルも多少知識がある
が better という程度

③ 業務の形態: 2月入達の1年制, (この1年の6ヶ月の校外実習あり)
class room 2ヶ月程度は2-4月に集中している
朝日8時~11時15分 昼1時~3時半 月-金
あかう車は 日産, フォジョー, バンディ etc

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 中等程度の生徒対象
カウンターパート: 自動車整備大半(現在英国で研修中)

⑤ 現地で利用できる機材:
(1) の ④ 参照

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: 英語, Twi 語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
JOCV 無しではこのレベル(は)実務問題として維持不可能

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
① 2級ガソリン自動車整備工
2 実務経験 3-4年

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

380 自動車整備

記入 昭和 59 年 7 月 10 日

調査者氏名 大塚 正明

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Auto-Mechanic (日本語) 自動車整備	(新)規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	60 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): General Service Agency (日本語): 総合保管庁					
② 隊員勤務先名称: G.S.A. Central Motor Pool 所在地: 日本語名称(総合保管庁中央自動車工場) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: G.S.A.は政府省庁の車輛、工機、家具類全を管理する政府機関であり、行政府、購入局、管理局に分れる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 大型(ディーゼル)及び普通(ガソリン)の2部に工場は分担されており、実際の修理工場では事務所、簡単な訓練室がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 自動車整備主任技師					
② 技術の範囲: ・ビルド・アップなども含む大型車輛整備関係1名 (Heavy duty) ・ガソリン、普通自動車整備関係1名 (Light duty)					
③ 業務の形態: 各政府機関に管轄しているG.S.A.の登録車輛の維持管理を行う。各省庁にある自動車工場の整備士に対する実技指導を行う。従って主任整備士として月平均60-70台持ちこたれる各種車輛の整備とG.S.A.整備士(20名)と指導を行うと共に、省庁の整備士に対する定期的な訓練(理論及び実技)を実施する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高卒、職業訓練校卒、カウンターパートとなる2人の主任技師は、経験も深く、技術は高い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般的の修理器具					
⑥ 第3国人等の配置状況: 1人					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 来年の訓練にもかなりの重点を置き、各省庁のMinorの車輛のフルは各省庁の整備士に担当される。各省庁の整備士の技術レベルアップを計画している。従って隊員には、訓練の理論的説明、教材作りなども期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高校卒業程度以上 3年以上の経験が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

380 自動車整備

記入 昭和 59 年 9 月 10 日

調査者氏名

大塚正明

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Automobile Maintenance (日本語) 自動車整備	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農業者					
② 隊員勤務先名称: Lofa County Agriculture Development Project 日本語名称(ロファ県農業開発計画) 所在地: Mail Bag 9052, Monrovia, Liberia 主要都市(モロビア)から186 キロ					
③ 事業規模及び内容: 基金及びアフリカ開発基金の援助を受け、リベリアの西部ロファ県の農業統合開発にあたる。プロジェクトは、農業、土地計画、訓練(約100 Division)に分かれ、農民への指導普及、コシ、コソアセの苗木配布道路建設、交通指導等を行う。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): スタッフは合計で約40人、100軒の農家と対話して、モロビアと、ホンジャマに事務所がある。現地の機械、ワゴン、トラック、建設機械、60のエンジンと400台の単車がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: プロジェクトの統務課に所属し、主任技師を補佐する					
② 技術の範囲: エンジンなどの車輛及び、単車の修理技術、トラックについても自信があればよい。					
③ 業務の形態: エンジン60台、単車400台程、このプロジェクトは所有にあり、その管理維持にあたり、20人の現地技術者の技術向上に努める。モロビアから遠く離れ、部内も簡単に手に入らなため、定期的な検定の実施、また、燃料も部内では、トラックを以て代用するなどの工夫と見守る事も、今後のプロジェクトに必要であり、リベリア人技術者養成上必要である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 20人の現地技術者は職業訓練所で技術を勉強した程度。					
⑤ 現地で利用できる機材: 自動車修理に必要な器具は大体設備されている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 自動車工場にはいくつか、プロジェクトにはアメリカ人も数人いる。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 大規模なプロジェクトには、車輛管理に莫大の費用が必要となる。優秀な技術者がいるため、モロビアで故障車を輸送する事もなく、プロジェクトの技術者の技術向上が強く望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 整備士の資格があること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

380 自動車整備

記入 昭和 58 年 12 月 7 日

調査者氏名 原田 勝成

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジェール	(現地公用語) <i>Technicien d'auto</i>	新設	(男) 1 人	59年8月	
	(日本語) 自動車整備士	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Ministere du Commerce et des Transports</i>					
(日本語): 商業運輸省					
② 隊員勤務先名称: <i>Office des Produits Vivriers du Niger</i> 日本語名称: <i>ニジェール食糧公社</i>					
所在地: <i>Niamey</i> 主要都市()から キロ					
事業規模及び内容: 日本の食糧庁に当り、この国の住民に必要は食糧生産物を供給、管理 する公社である。首都の食庫を中心に、地方へ輸送して、地方から搬入 して、外国から東輸入している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 自動車整備士					
② 技術の範囲: トラックと乗用車の整備、修理					
③ 業務の形態: 食糧公社のカレージで、日本製の車輛を中心に整備、修理する。 ・ニジェール人の整備士の養成を図る。 ・勤務時間 7:30~12:30 3:30~6:30 月~金、土日は休み ・対象車 HH 230 (20台)、ZM 201 (22台) 一日野トラック PT 60 (3台)、Hilux RN46 (8台)、RN46 (1台)、Corona TP33 (2台) - トヨタ Autobus Am 200 (1台) - 日野トラック					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 日本で、TICA研修生として入隊した経験 のあるニジェール人を中心に22~28才					
⑤ 現地で利用できる機材: 予備品は豊富あり、整備に必要な器具は一式揃っている (工具一式、コンプレッサー、オイル)					
⑥ 第3国人等の配置状況: フランス人					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ニジェールでの食糧生産は南部に集中し、又地方毎に生産品 月か偏り傾向があり、これを、輸入品(援助されたものも含め)等を合わせて各 地に分配供給するという重要な任務であり、このため、遠くから輸送手段の車 輛が未整備、未修理の程、カレージに放置されており、充分に機能しない。 特に日本製の車輛の整備技術が低く、これを充分に機能し、ニジェールの整 備士が育て、一層に問題解決する。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 備士が育て、一層に問題解決する。 経験5年以上、二級整備士、トラックの整備ができることが望ましい。					
※ 事務局記入					

380 自動車整備

記入 昭和 59 年 8 月 29 日

調査者氏名 国分秀文
調査責任者 芥原朝昭

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Instructor de Mecanica Automotriz (日本語) 自動車整備学科教官	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 変更	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先 Instituto Nacional de Formacion Profesional (INFOP)					
① 配属先名称(現地公用語): INFOP INSTITUTO NACIONAL de FORMACION PROFESIONAL (日本語): 国立職業訓練センター					
② 隊員勤務先名称: INFOP La Ceiba 日本語名称(INFOP.ラセイバセンター) 所在地: ラセイバ市 主要都市(ラシガパ)から400キロ					
③ 事業規模及び内容: INFOPは全国に3つの職業訓練センターを持ち、それぞれの学科も日本の高等職業訓練校のレベルにある。(自動車・機械・電気・電子・木工・配管・溶接・冷凍空調・板金等)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 整備工具類は日本のディーラー並みで、立派な設備が整っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ラセイバセンター 自動車科指導員					
② 技術の範囲: 電装(電子も含む)、ジヤール、エンジン、カリエンジン、シャーシ等					
③ 業務の形態: ラセイバ訓練センターは84年10月開校され、自動車科、機械科、電気科、及び木工科で授業が行われている。現在マルシオ氏は日本へ、シネ氏はドイツへ研修員として派遣されており、85年2月にそれぞれ帰国予定である。スニガ指導員がカリキュラムに添った整備指導を行っており、授業形態は理論4、実習6の割合で実習に重点が置かれている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者15才→19才まで 入所試験をパスしているためカリキュラム遂行上の問題は無い。カウンターパート32才					
⑤ 現地で利用できる機材: ラセイバ訓練センターは田中隊員の努力により、整備工具、一般車検用ラインが設置されている。ホルバレーサー等の機材もあり、日本の一流ディーラー並みである。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 首都ラシガパセンターのみドイツ人シヨニル・ツァック氏が居る。					
⑦ 使用する言語: ス페인語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: INFOPは政府機関の中でも比較的、門戸の開けた機関であり、海外研修員制度に対しても他のどの政府機関より積極的に取り組んでいる。また、ドイツ方式を採用しているため、その内容はシステム化されたカリキュラムを消化する形をとっている。しかし、日本車が6-7割を占める現状においては、日本の整備技術の移転が期待され、特に電子制御エンジンに関する知識を持つ人材を強く望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○電装整備(電子回路整備を含む) ディセル カリシ 経験5年以上 ○現地着任時(21才以上)が望ましい。					
※ 事務局記入 共に絶対条件ではない。					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

910

記入 昭和 年 月 日

390 通信電力

調査者氏名 吉川 清史

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア国	(現地公用語) Power Plant Generator Maintenance (日本語) 通信電力	新規 交替	(男) 2人 (女) 人 (男女不問) 人	57年7月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF COMMUNICATIONS AND TRANSPORT

(日本語): 運輸通信省

② 隊員勤務先名称: TANZANIA POSTS AND TELECOMMUNICATIONS CORPORATION 日本語名称(タンザニア郵電公社)

所在地: P.O. Box 9070 Dar es Salaam 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: タンザニア郵電公社(T.P.T.C)は、公社総裁の下、12の部局で構成され、郵政総裁は、公社委員会の指導下にある。本本部は、国内18の支局と連絡をとり、各局は総裁に方針、実績等を報告する責任を有す。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 隊員は上記の部局のうち、Internal Telecommunications に配属される。

② 技術の範囲: Diesel Engine Generator 及び Rectifier の保守、修理。

③ 業務の形態: 国内各ステーションに設置されたディーゼルエンジン発電機の保守、修理のため、定期的に各地を巡回する。
整流器も発電機同様、約180のステーションに設置され、オーバーホール等もして修理の為に各地を巡回する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートを配置できる

⑤ 現地で利用できる機材:

ASSORTED SPANNERS, SCREWDRIVERS, A FEW TEST GEAR.

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

既に設置された発電機及び整流器が十分な保守のため故障を及ぼす。稼働率が低く国民のニーズに応えられないため、利用者からクレームが多い。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

1. 高卒以上
2. ディーゼルプラント機械および交流直流プラント機械に関する十分な実務経験

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

12

390 通信電力

記入 昭和 59 年 6 月 29 日

調査者氏名

金山昌功

13

8/7(火)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Power generator engineers (日本語) 通信電力	新規 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	60年3月	

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Posts & Telecommunications Corporations
(日本語): 郵電公社

② 隊員勤務先名称: ACCRA-NORTH Headquarters, 日本語名称 (郵電公社本部)
所在地: ACCRA Power Section 主要都市 () から キロ

③ 事業規模及び内容: 郵便業務 通信業務の2部門があり 通信部門は国内外の電報 電話 Telex 電信サービスを行っている。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): DEUTZ (30KVA) Rollo Royce (125KVA) LISTER (30KVA) DALE (20KVA) RUSTON (95KVA) 等の generator

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Power engine Engineer

② 技術の範囲: 国内通信 国際通信 両部門において使用されている発電機の修理 保守

③ 業務の形態: 7つの本部を根拠地とし ACCRA NORTH HQ の generator 保守を行っている。全国各地にある P&T Regional Office の generator (地産地消による未だコンクリートの電力供給が乏しく、ディーゼル発電機に頼っている) の障害修理を行っている。又 P&T technicians の教育訓練も期待されている。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢 (有) 不詳

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現任ガーナ電力事情は最悪の事態で P&T には 発電機への依存度が高まり、高まっている。Power Section の補充は急務となっている

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 専門学校卒業以上 ② 発電機保守経験 3年以上

※ 事務局記入

400 土木設計

記入 昭和 59 年 9 月 5 日

調査者氏名 熊野秀一

土木設計

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Dam-Engineering	新規	(男) 3 人	60年7月	
	(日本語) ダム技術	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Water Development					
(日本語): 水資源開発省					
② 隊員勤務先名称: Water Engineering Department 日本語名称(計画・設計課)					
所在地: (Planning & Design) Nairobi 主要都市(ナイロビ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: ダム施工技術については本省ではまだ経験が浅く、十分な資料を有するに至っており、かつ、水資源確保の必要性が重視されるため、小・中規模のダム工事の立案が着手されている					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 本国より供給されているコンピュータがあり、ダム工事の調査のための土質試験の設備は多い。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 官庁技師 (Job Group 'K')					
② 技術の範囲: ダム工事に関する調査・計画・設計などの業務をケニア人技師と共に分担して行う					
③ 業務の形態: ケニア人技師と全く同様にダム工事の調査及び設計の業務を分担し、議定し、現地の地形・地質状況を十分把握すると共に、必要に応じて測量等並びに地質調査・土質試験を実施する					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ケニア人技師はナイロビ大学を卒業しているが、経験は浅い。(24~28才)					
⑤ 現地で利用できる機材: 本国の技術者協力によるコンピュータ及び最低限の製図用具(丁定規等)を使用できる					
⑥ 第3国人等の配置状況: JICA派遣日本人専門家2名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 近年水不足の問題を抱えている農業国ケニアにおいて農業・生活用水の水資源を確保することは最重要とされており、ナイロビ近郊を中心に小・中規模のダム計画・設計・施工の必要が生じている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ダム工事の計画・設計業務のためダム技術者としての経験を有し、特に土質調査技師等の資格を有することが望ましい。実務経験(ダム)3年程度。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

400 土木設計

記入 昭和 59 年 2 月 27 日

調査者氏名 熊野秀一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Civil Engineer	新規	(男) 1人	60年3月	
	(日本語) 土木設計	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先 ELDORET MUNICIPAL COUNCIL					
① 配属先名称(現地公用語): ENGINEERING DEPARTMENT					
(日本語): エルドレット市役所 建設部					
② 隊員勤務先名称: ①に同じ 日本語名称()					
所在地: エルドレット市 主要都市(ナイロビ)から 350 キロ					
③ 事業規模及び内容: 人口 7~8万。工業都市 ウアツン・ギツユ District の中心都市					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 上記市役所本庁舎に専用の一室が与えられる。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 道路担当エンジニア					
② 技術の範囲: レベルの高い技術は必要なし 2~3年の実務経験があれば充分。					
③ 業務の形態: 道路設計に関する測量, 設計製図 積算, 入札準備まで 一完した業務。 又, 発注後は現場監督がある					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 27才, ナイロビ大学卒 又他の同僚, 上司も全てナイロビ大卒					
⑤ 現地で利用できる機材: レベル 一台, 製図台, 製図セット, 文房具等は供給されない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: English					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
ローカルガバメントであるため, 豊富に人を雇えないとが, あって人材の尺が薄い。 又, 大きなプロジェクトは数多くないが, 小さな細かい仕事が多い。その為, そうした仕事を適切に処理できる経験豊かな人材を望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
特に必要なものはない。2~3年の実務経験があれば問題ないと思われる 大卒以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 8 月 24 日

調査者氏名 香川 浩史

400 土木設計

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
タイ	(現地公用語) CIVIL ENGINEER DESIGN (日本語) 土木設計	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年7月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF STATE PRESIDENT'S OFFICE

(日本語): 大統領府

② 隊員勤務先名称: CAPITAL DEVELOPMENT AUTHORITY 日本語名称(首都開発公団)

所在地: バンコク

主要都市(バンコク)から約500キロ

③ 事業規模及び内容: バンコクからバンコク-暹羅官庁に10年、現在各国からの協力が完了し、同様に建設中である。当国最大の都市建設が行われている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 技術スタッフ

② 技術の範囲: 自ら設計できる土木施工業者の提出する図面のチェックと指導(図面と図面に伴う技術的な経験が要求される)。

③ 業務の形態:

上記業務の地 現地人スタッフに対する指導となる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学歴的には短期大学以上の卒業であるか、十分な経験がある者とする。

⑤ 現地で利用できる機材: 一部の機材はある。

⑥ 第3国人等の配置状況: 数人から専門家が来ている。

⑦ 使用する言語: 英語、タイ語、スワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

バンコクから、地理的に当国の中心地トクマに10年を経過するが、現在では能率の低い土木建設のやり直し、車道の建設が急務である。特に、建設現場の管理と安全対策が重要である。そのため、建設現場の安全対策を強化し、建設現場の安全を確保する必要がある。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

① 大卒 建築経験 3年以上。土木施工管理技師、建築設計

※ 事務局記入

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

400 土木設計

記入昭和 59 年 3 月

調査者氏名 長倉 孝



受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定	
<u>カンボジア</u>	(現地公用語)	(男)	訓練開始	年 月
	<u>DESIGN ENGINEER</u>	<u>1</u> 人		
	(日本語)	(女)	派遣予定	年 月
	<u>土木設計</u>	(どちらでも可) 人	受入期限	年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語):

工業補給者

(日本語):

ロ. 隊員勤務先名称: DESIGN DEPARTMENT

日本語名称 ()

所在地: LI LONGWE

主要都市からの距離 () より キロ

ハ. 事業規模及び内容

カンボジア国内の全体的な道路、橋、土木構造物の設計を行う。

ニ. 設備概要:

製図用具一式 (製図板、マシリン、三角スケール、三角定規、L型定規、カーブ定規、コンパス定規、プロテクター、製図器)

(2) 隊員の業務内容:

1. 業務上の地位: PROFESSIONAL OFFICER = ENGINEER
2. 仕事の範囲: 道路、橋、構造物の設計業務を中心として、土木関係の調査業務も必要有り。
3. 業務形態: OFFICE WORK (設計業務 作図)
4. 対象者との関係: 同様 (p.o) カンボジア人は外国人 (主に英国) を終業者 (2名) として技術的に指導する。
5. 共同作業: 各課、個人、日本人、カンボジア人、共同作業。
6. 言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入後の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 工学系大学卒業以上
- ② 土木設計業務に関する経験 必須

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

75-1

400 土木設計

記入 昭和 59 年 9 月 13 日

調査者氏名 河 西 達


受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィジー	(現地公用語) RURAL DEVELOPMENT (日本語) 地方開発 土木設計	新規 交替	(男) 3 人 (女) 人 (男女不問) 人	1985年 1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF RURAL DEVELOPMENT. (日本語): 地方開発					
② 隊員勤務先名称: MINISTRY OF RURAL DEVELOPMENT 日本語名称(地方開発) 所在地: SUVA, FIJI 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 設計, 工事監理.					
③ 業務の形態: 小規模橋, 橋, 岸壁, 公舎, 道路等の計画及び設計, 工事の監理, 地域住民への助言等					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパートを派遣するつもりがある。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 建築工学の学士者で, 数年間の実務経験を有する。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

工 11

402 道路設計

記入 昭和 59 年 8 月 21 日

調査者氏名 駒澤彰夫 

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Road Engineering	新規	(男) / 人	60年7月	
	(日本語) 道路設計	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Urban Development and Housing					
(日本語): 都市開発住宅省					
② 隊員勤務先名称: Housing Reserch & Service Dept. 日本語名称(住宅調査サービス局)					
所在地: ADDIS ABABA 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: エチオピア全土の都市開発 及び 住宅開発					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 特別な地位はないが、同分野はカウンターパート1名なので、業務の中心となる。					
② 技術の範囲: 主として地方都市の街路設計(橋梁等の土木構造物の設計を含む) 及び 施工に対する助言。					
③ 業務の形態: 地方出張を含む通常業務を通じて、カウンターパートの育成を図る。					
カウンターパートである道路技術者は1名(他に土木技術者が3名いるが、いずれも構造設計に従事している。)で、大卒後ハンガリー人専門家に1年余、協力隊員に1年弱しか指導を受けていない。知識はあるが経験に乏しいのが現状で、現場に即応した設計を指導して行くことになる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
アディスアベバ大学土木工学科卒、28才					
⑤ 現地で利用できる機材:					
必要なのは一通揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 同局には インド人2, ブルガリア人1, フランス人1名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
輸送手段のほとんどを車輛に頼っている当国では、全国の道路網を整備することが急務となっており、また将来においても維持管理が重要となることから、自国での技術者の育成が重要課題となっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
道路設計及び施工 双方の経験を有ることが望ましい。					
大学卒(土木学部、道路関係)の人でも3年程度の実務経験が欲しい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 年 月 日

402 道路設計 調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) ROAD DESIGNING	新規	(男) 1人	60年1月	
	(日本語) 道路設計	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): ROAD DIVISION MINISTRY OF WORKS					
(日本語): 公共事業省道路局					
② 隊員勤務先名称: Kibiti-Lindi Road Project. 日本語名称(キビティリンディ道路)					
所在地: NANGURUKURU 主要都市(Dar es Salaam から 290 キロ Kilwa Masoko から 30)					
③ 事業規模及び内容: 首都ダルエスサラームに隣接する都市キビティ南部地方の主要都市リンディに至る約320kmに及ぶ全天候型道路の建設プロジェクトである。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 事務所長の指揮下にはり設計部門の責任者として業務を遂げる。					
② 技術の範囲: 道路設計全般(路線設定、縦横断設計、排水設計、橋梁等構造物設計、舗装設計、数量計算)					
③ 業務の形態: この事業は、公共事業省の直轄プロジェクトであり、この事務所長の指揮下で本プロジェクト全線にわたる道路設計の責任者として、長期計画資料の作成並びに道路設計を行い、カウンターパートの指導育成に当たる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは、大学卒で実務経験1年程度					
⑤ 現地で利用できる機材: 日本からの援助により最小限度の機材は確保されている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 昭和60年3月迄は、円借に基づく日本の技術者6名が常駐。					
⑦ 使用する言語: 英語 ただし現地人はスワヒリ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 過去約15年程当プロジェクトの責任者は、JICA専門家であり、1980年には日本の援助により約20億円の建設機材が到着しておりすでに道路建設工事が開始されている。当国の南部地域は、約半年にわたる雨期において、交通が確保されていないため、均衡ある発展を目指す政府は、当該プロジェクトを最重要なものとして取り組んでおり、調査開始時から南進のある日本への期待は特に大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 実務経験5年以上 ② 年齢25才以上 ③ 運転免許を有するもの。					
④ 短大以上の学歴を有するもの。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 8 月 20 日

調査者氏名 菅野 浩司

402 道路設計

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) ROAD ENGINEER (日本語) 道路設計	新規 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	60 年 7 月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF STATE PRESIDENT'S OFFICE
(日本語): 大統領府

② 隊員勤務先名称: CAPITAL DEVELOPMENT AUTHORITY 日本語名称(首都開発公団)
所在地: エトス 主要都市(ムバラ)から約500キロ

③ 事業規模及び内容: エトスに必要都市を120年現在各国から協力により完成
12回に建設中である。本国最大の都市建設が行われている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添資料(CDAの図面)参照。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 技術士

② 技術の範囲: 都市計画道路の設計及び施工、現地人スタッフの指導

③ 業務の形態: 取組中の設計指導及び現場指導

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 新卒後、大半者が十分な機能と
人材が十分に存在し。

⑤ 現地で利用できる機材: 一部の機材はある。

⑥ 第3国人等の配置状況: 数ヶ国からCDA専門家が入る

⑦ 使用する言語: 英語と主としてスワヒリ語で従事する。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当国の技術者不足は22ヶ国問題としてJOCVの評価は高くせん
協力隊員の派遣を強く望むと期待がある。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

① 大卒経験3年以上、自動車免許

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 59 年 8 月 20 日

調査者氏名 吉川 浩 氏

404 上下水道設計

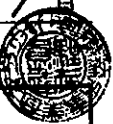
受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) HYDRAULICS ENGINEER (日本語) 水道設計	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF STATE PRESIDENT'S OFFICE (日本語): 大統領府					
② 隊員勤務先名称: CAPITAL DEVELOPMENT AUTHORITY 日本語名称(首都開発公団) 所在地: タイ 主要都市(バンコク)から約500キロ					
③ 事業規模及び内容: タイのバンコクから約100キロ離れた都市に10年現在各団体が59協力を展開して 下水道の建設中である。英国最大の都市建設が行われる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添資料(CDAの資料)参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術スタッフ					
② 技術の範囲: 当地は当国の中でも雨量が少なく年間500mm〜700mm程度である 水の問題は深刻な事項となっている。現在建設中の規模は地下トンネル 地下トンネル(9m径)を7〜12m径にするが将来的に人口増加に伴って建設 工事が増える見込みである。 トンネル設計及び計画等を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 専門学校卒以上の年齢が充分機能 すると思われる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一部の機材はある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 専門家として各国から専門家が入っている。					
⑦ 使用する言語: 英語が主、スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
専門家不足の当国では技術者、未熟な工程などがある。計画が進行している ので、当国に専門家を派遣する。当国のJICAの協力関係が建設の 解決に役立つことを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 大学卒業程度 3年以上、自動車運転免許					
※ 事務局記入					

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

404 上下水道設計

記入昭和 58 年 3 月 1 日

調査者氏名 長倉 孝



受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	WATER ENGINEER	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
上水道設計			

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): THE OFFICE OF THE PRESIDENT & CABINET / DEPARTMENT OF
 (日本語): LAND, VALUATION & WATER

ロ. 隊員勤務先名称: WATER Supply BRANCH 日本語名称 ()
 所在地: LILONG WE 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 全口 24 の DISTRICT の WATER SUPPLY の管轄。URBAN と RURAL の 2 部門あり。URBAN は各 DISTRICT の 主要都市の WATER SUPPLY を担当。RURAL は Y. H. V. H. の 地区を担当。設計と並に 現場で 測量を行う。

ニ. 設備概要:

測量道具. 測量用具. 各種備品。

(2) 隊員の業務内容:

① 業務内容一般: 既設の上水道設備の拡張, 水圧不足地区, 新設取水塔建設の設計に従事し. 大半は測量. 現場あり。

② 業務上の地位: PROFESSIONAL OFFICER.

③ 技術的範囲: 配管設計は中心, はたして測量。

④ 業務形態: 月~金 7:30~12:00 13:00~17:00 土日休日。

⑤ 利用する機械: 設計に用いるのは計算機. 現場では 配管継手. ポンプ. モーター. 圧力計. トラップ. 止水栓. 外口の注文材料等。

⑥ 外国人協力: 西欧人の P.O. 以上に劣る。

⑦ 使用する言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 専攻土木科以上卒
- ② 実務経験. 測量. 設計. 現場の全般に3年以上の経験あり。
3. 打合せ (合字) の能力がある。
4. 測量士2級の免許あり。

328

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59 年 2 月
調査者氏名 久藤 良純



404 上下水道設計

代替

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) SEWAGE ENGINEER	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 下水道技術者	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): PROVINCIAL AND LOCAL GOVERNMENT
(日本語): 地方自治局

ロ. 隊員勤務先名称: CHINGOLA DISTRICT COUNCIL (CIVIC 日本語名称 (チンゴラ市役所))
所在地: P.O. Box 10104, CHINGOLA. (CENTRE) 主要都市からの距離 (ルカより約480キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 人口 5~7 万人を有するチンゴラ市は, "ONE OF THE CLEANEST TOWN IN ZAMBIA." を合言葉に DEVELOPMENT, FINANCIAL, LEGAL, ADMINISTRATION, SOCIAL, COMMERCIAL. の各 DEPARTMENT が機能している.

ニ. 設備概要: SEWAGE SECTION は DEVELOPMENT DEPT. に属し, 現在チンゴラ市の約半分の面積の汚水の処理と, 全市の下水道施設の維持管理を行っている。(処理場, ポンプ場 各1.)

(2) 隊員の業務内容 (イ) SEWAGE ENGINEER は DEVELOPMENT SECRETARY & ACTING DEPUTY TOWN ENGINEER に管理される。(ロ) 業務内容は, ① CONSULT ON SEWAGE, ② TECHNICAL SUPERVISOR OF SEWAGE SUPERINTENDENT. である. その為, 設計と施工の技術と必要とする.

(ニ) カウンター・パートは 中卒程度の学力と 技術的教育を受けている. また, SEWAGE SUPERINTENDENT と呼ぶ主任クラスの職員でも, 技術的教育を受けていない. ここで述べた, 技術的教育とは, 日本の中学校で行なう "技術, 家庭" のレベルである. (ホ) 現地と利用出来る機材としては, セメント, 砂, 砂利, レンガ, ブロック, 陶管, ヒューム管 (φ50 以下), アスベスト管, 水平器, 程度である. 建設機械 (7-11 ドザ, ユンボ, 等) は利用出来ない. 下水処理場には 実験室もなく, 水質検査, 流量測定等は行っていない. (ハ) A.D.T.E. と他の ENGINEER は ほとんどが, (と云っても 2~3 人しか居ないが,) インド人である. D.S. (M 級) は ザンビア人である. ENGINEER 以下の職員は ザンビア人である. (ト) 使用言語は 英語である. STAFF MEETING 等では 英語で行なうが, WORKER (人夫) には 指示を与える場合は ベンバ語 (この地方の現地語) を利用するが, この場合は カウンター・パートや SUPERINTENDENT に 通訳してもらうか 身ぶり手ぶりで 指示を与える. (チ) SEWAGE ENGINEER, この国で言う, ENGINEER は 日本の様に 単に 技術者を意味するのではなく, その SECTION の長を意味する. 下水道技術の他に 一般的に土木, 建築, 電気, 機械 等の 技術, あるいは 知識も 必要は 時がある.

(リ) 現在チンゴラ 周辺 開発計画が 進行中で, その地域に於ける 下水道計画 (含処理場) に 着手しはじめるは ならない.

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在の処理施設のうち, 散水3床法の施設は 約 10 年前から壊れている 稼動していない. また, ポンプも 壊れている. (電気が 来っていない. インジアン・ポンプである.) が, 部品の 購入が出来ないため, かなり にかかっている状態である. したがって "太陽の光と, 空気と, 気温と, 水とで, もっときれいに 処理したい." と言うのが 市当局の 希望であるが, 関係の 技術者が いないため JOCV 隊員の 派遣 (代替) を 希望している.

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
学歴: 大学卒程度. 実務経験 3 年以上が 望ましい.
資格: 2 級土木施工管理技士以上. (1 種 または 2 種 下水道技術検定合格程度.)
○下水道の設計もしくは 施工に 1 年以上 従事

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

404 上下水道設計

記入 昭和 59 年 3 月 20 日
調査者氏名 筒井 昇

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Planning Engineer (日本語) 上下水道設計	新規 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	59 年 / 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Liberia Water & Sewer Corporation					
(日本語): リベリア上下水道公社					
② 隊員勤務先名称: リベリア上下水道公社 日本語名称()					
所在地: モンロビア市内 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
同公社はリベリア国内の給水、下水を担当する機関である。市内には浄水場、下水処理場、貯水槽等の施設がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
アメリカ製機器が多い。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Sanitary Engineer (衛生技師)					
② 技術の範囲:					
③ 業務の形態:					
公社の上水、下水道システム全般に渡る技術的診断 792プロジェクトの feasibility study 及び見積り 上下水道建設792プロジェクトのデザイン等 比較的広範 且つ高度な技術を要求される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
カウンターパートあり。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
リベリア上下水道公社の業務形態ならぬに設備に2117は 「海外協力の現場から、リベリア編」に詳しく報告された。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
モンロビアは地方都市から人口流入が激しく、それに対応する上下水道 施設、サービスは不十分である。乾期にはよく断水し、雨期に入ると 水道の水が濁る。快適な市民生活を営むには、まだ改善すべき 点は多いので協力隊員の活躍が期待されている。					
(4) 隊長の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
大学院修士課程卒 実務経験5年以上が望ましい。					
※ 事務局記入					

406 土質検査

記入 昭和58年8月18日

調査者氏名 JCCU/OTCA 加仁事務所
日野孝君

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) CIVIL ENGINEERING (SOIL) (日本語) 土質検査	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Transports and Communications (日本語): 運輸通信省					
② 隊員勤務先名称: Materials Branch 日本語名称(材料局)					
所在地: NAIROBI, P.O. Box 52692, Nairobi 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 運輸通信省のみならず他の省庁及び機関からの材料(コンクリート、アスファルト、木化学等)の試験、調査。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 鉄筋の試験で本館、平家試験棟4棟。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Engineer					
② 技術の範囲: 室内試験、現場調査、試験の指導及び結果の分析					
③ 業務の形態: 人員配置ありみれば、隊員は上から(3番目に位置し、物質は大きい)。配属先の基礎課は室内試験と現場調査(ボーリング)に分かれる。職員の作業状況とみて、その指導と結果と分析し、レポートにまとめて提出しなければならぬ。上司はプロジェクトの調整と予算的限を越す。隊員は実際には試験その他は行わなくても良いが、指導及び新しい構造物と導入する場合先頭に立つ。職員の訓練にあたりなければならぬ。) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート: ナイロビ大学 25才、ほか、ポリテクニク卒 26、25才程度					
⑤ 現地で利用できる機材: (室内試験機) 含水比測定、粒度試験、一軸三軸試験、圧水試験、カサ計試験、圧密試験等。(現場): ボーリング: D750、B50、B31、D900、サウステイル機、平板載荷試験機等					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナイロビ人(上司): NOV CONSULTANT 派遣					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ナイロビ、ルガワの援助により、試験室、現場作業の両面にわたって大幅な改善が行われている。その中で、職員の能力、試験結果の精度の向上のため、是れを引続き隊員の配属を期待されている。設備の面ではケニア国内唯一の充実したものに比べて、今後、職員については技術的に充実したものと見られるが、来年は隊員のほか、2人の技術者が短期で配属される予定である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高卒又は短大卒以上、土質試験、ボーリングにて2年以上の実務経験。英語により指導できること。資格: 2級土木施工管理技士。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 年 月 日

406 土質検査

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) LABORATORY ENGINEER (日本語) 土質検査	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	60年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): ROAD DIVISION MINISTRY OF WORKS (日本語): 公共事業省道路局					
② 隊員勤務先名称: Kibiti-Lindi Road Project 所在地: NANGURUKURU 日本語名称(キビティ〜リンディ道路) 主要都市(Dar es Salaam から 290 キロ Kilwa Masoko から 30 キロ)					
③ 事業規模及び内容: 首都ダルエスサラームに隣接する都市キビティより南部地方の中心都市リンディに至る約320kmに及び全天候型道路の建設プロジェクトである。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 事務所長の指揮下には材料試験部門の責任者として業務を進める。					
② 技術の範囲: 材料試験全般(土、コンクリート、路盤、アスファルト)					
③ 業務の形態: この事業は公共事業省の直轄プロジェクトであり、この事務所長の指揮下で当プロジェクトの全線における試験部門の責任者として、工事用資材並びに工事結果の品質を試験するとともにカウンターパートの指導育成を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは大学卒で実務経験1年程度					
⑤ 現地で利用できる機材: 日本からの援助により最小限度の機材は確保されている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 昭和60年3月迄は、F1借に基づく日本の技術者6名が常駐。					
⑦ 使用する言語: 英語 ただし現地人はスワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 過去約15年程当プロジェクトの責任者はJICA専門家であり、1980年には日本の援助により約20億円の建設機材が到着しておりすでに道路建設工事が開始されている。当国の南部地域は約半年にわたる雨季において交通が確保されていないため、均衡ある発展を目指す政府は、当該プロジェクトを最重要なものとして取り組んでおり、調査開始時から関心のある日本への期待は特に大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 実務経験3年以上 ② 年齢25才以上 ③ 運転免許を有するもの ④ 短大以上の学歴を有するもの。					
※ 事務局記入 332					

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

406 土質検査

記入昭和58年3月1日

調査者氏名 長倉 孝



受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マウリ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	MATERIAL OFFICER	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
土質検査			

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF WORKS & SUPPLIES
 (日本語): 工業補給省

ロ. 隊員勤務先名称: DESIGN DEPARTMENT, MATERIAL SECTION (日本語名称:)
 所在地: LILONGWE 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

室内土質検査及び野外土質調査。
 プラチナ、ハズレも小規模な試験室を有す。

ニ. 設備概要: 物理、力学試験一般、土質試験設備を有す。又
 コンクリート圧縮装置あり。

(2) 隊員の業務内容:

業務の一般内容: 主に圧縮、三軸試験を担当。マウリ政府、招いた
 外国専門家には一対一で土質試験各種土質試験及び
 野外土質調査を実施。レポート作成。
 特に道路関係の仕事が多い。

業務上の地位: TECHNICAL OFFICER

教育レベル: 同様 又は 最低は SECONDARY SCHOOL 卒の大半で
 技術的知識はレベルが低い。

現地補助員: 1人 要約者1名
 伝言係: 兼任

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

J.O.C.V. 隊員、テスト結果が正確ならば高く評価される。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 工学卒以上
- ② 業務経験が専門土質試験あり。

410 土木施工

記入 昭和 59 年 5 月 31 日

調査者氏名 ハルマンドロ事務所
中原正彦

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) Civil Engineer	新規	(男) 2 人	60 年 3 月	
	(日本語) 土木施工 (ブリッジ)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Panchayat and Local Development (MPLD)					
(日本語): 地方開発省					
② 隊員勤務先名称: 乾季: 西部山南地、雨季: カンエング					
所在地: 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容: 特に山南地の川橋 (スパン・ギルティ) の設計、施工及びネパール人オーバーシヤのトレーニング					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: エンジニア					
② 技術の範囲:					
③ 業務の形態: 乾季 (10~5 月) の間はスパン・ギルティ設置場所の検定・測量・施工に携わり、雨季 (6~9 月) は、測量結果を基に、カマボラにおいて設計及びネパール人 Overseer に対するトレーニングを実施する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: GVS 及び SVD (ドイツとオランダのボランティア)					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: MPLD 内では、RADC (Remote Area Development Committee) を中心に山南地の開発に力を入れているが、特に川橋については技術のサポートが不足しており、外国人ボランティアに FII、トレーニングを大いに期待している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
大学にて土木建築を履修し卒業後、2.3 年の経験者					
※ 事務局記入					

記入 昭和 58 年 8 月 24 日

調査者氏名

島崎 貴司

410 土木施工

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) シビル・エンジニア (日本語) 土木(施工)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年 9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): パンチャヤット・ダダ・スタニヤ・ビカス・マントラライ < ホカラ 120 (日本語): パンチャヤット 地方開発省 < 加ムン 120					
② 隊員勤務先名称: パンチャヤット・ビカス・プラシヤソ・ケンドラ, ホカラ 日本語名称(パンチャヤット職業訓練校 所在地: ボムカリパタン, ホカラ, カスキ郡, ガンダキ県 主要都市(カマンス)から 200 キロ					
③ 事業規模及び内容 ① 村パンチャヤット事務所で働く秘書と飲料水供給プロジェクトで働く 初級技術者の研修 ② 上記研修に関係する野外調査 昨年度の実績は 秘書 10人, 技術者を 125人 研修し, 各村へ送り出した。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所建物(会議室 図書館 教室 3 含む)・研修生宿泊 所・職員宿舎・倉庫・作業場・小農場・運動場					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教官 (土木技術者として)					
② 技術の範囲: 水路工, 橋梁, 建築, 又飲料水プロジェクトに必要なパイプ接続, 石積工, コンクリート工の技術。他, 測量, 水理の基礎知識があれば良い。					
③ 業務の形態: 主に飲料水プロジェクトの為の研修, 屋根吹き研修, 石積工研修の授業 実習を受け持つ。又秘書研修においても基礎土木知識を教える。上記研修を 行なう為の準備(教本の準備, 実習に必要な材料の準備など)と調整 ・担当する県の主要都市を回り 研修生の選出を行なう事。オフィス内の建築物 構造物の維持・管理					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 研修対象者はネパール学歴で 8 年生 終了の者 カウンターパートとして 23 名のオーバーシーが 1 人 1 人 当オフィスでは一線で働いている					
⑤ 現地で利用できる機材: 研修に必要な機材は一通り揃っている。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 土木技術者として西ドイツのボランティアが 1 人 働いている					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ① 当オフィスの技術部門に技術者のポストが空いた状態になっている ② 研修を行なうに当り 現在 人手が足りない ③ 西ドイツボランティアが 来年 帰国した後, 技術 者が不在となり 等 (期待) 研修生に有意義な技術を教える事も勿論だが 指導面だけでなく, 研修運営面(研修の為の準備や研修カリキュラムの改善作業など) での活躍も期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① アジア・アフリカの途上国で 6 ヶ月以上土木の 仕事に携わった者 ② 日本国内の地方現場で 3 年以上 土木の仕事に携わった者 ○土木技術者と呼び得る者(土木系 4 年制大学卒業の者又は、これに相当する学歴の者) ○ 自給自足研修					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 57 年 9 月 20 日

調査者氏名

江畑 義徳 (江畑)

410 土木施工

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) CIVIL ENGINEER (日本語) 土木技師	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	58年 9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF LAND, CONSTRUCTION AND HOUSING, ZANZIBAR (日本語): ザンジバル建設・住宅省					
② 隊員勤務先名称: DEPARTMENT OF CONSTRUCTION & MAINTENANCE 日本語名称(建築・保守局) 所在地: ザンジバル市内 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 日本と同程度の規模である。設計・建設・土地・保守・管理等の各部署に分 かれ、職員数は約200名。同省はザンジバル・ペンバ島を含む公共建築物の設計・計画 と、調査等を一任に引き受けている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 本要請の HEAD OF DESIGN SECTION は建築設計・測量・土木設計等が あり、設計に必要な製図板類は揃っているが、完全ではない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: EXECUTIVE ENGINEER 下の CIVIL ENGINEER					
② 技術の範囲: ① ザンジバル市の配水システムの改善指導 ② 新配水システムの設計・構造計算 ③ 現場の 技術者に構造設計の指導 ④ ザンジバル・ペンバ島上の土木建設の助言にもあたります。					
③ 業務の形態: 通常省内に勤務する: とはならず、ザンジバル市とペンバ島、調整、設計の参考とするた め、たまに現場出張もあつた。					
[同市は1954年に設置した約1000世帯の配水設備のほとんどは30年前のものと改善に ついては民の要望があり、早くから以降に建築した住宅には十分な設備とな っており、未配水住宅と併せて改善が望まれている。]					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは派遣後決定されるが、ザンジバル人 技師は技術専門学校卒者が多い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 設計機材等は揃っているが、計算機、セトドラ等持参する: と望ましい。					
⑥ 第3国人等の配置状況: インド人エンジニア 6人、ドイツ人専門家 2人					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 上述のように配水システムの改善が急がれており、特に学識隊 員は則ち力になってほしいとの意向である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 大学専攻学科卒					
○ 業務経験 2~4年以上 (特に上下配水システム設計の経験があれば申し分ない)					
※ 事務局記入					

336

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 8 月 20 日

調査者氏名

吉川 浩史

410 土木施工

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) CIVIL ENGINEER CONSTRUCTION (日本語) 土木施工	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年 7月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF STATE PRESIDENT'S OFFICE

(日本語): 大統領府

② 隊員勤務先名称: CAPITAL DEVELOPMENT AUTHORITY 日本語名称(首都開発公団)

所在地: トム 主要都市(ジャム)から約500キロ

③ 事業規模及び内容: ジャムからトムに遷都するに10年、現在各国からの協力が完了した
向けて建設中である。当国最大の都市建設が行われる。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別途資料(CDAの案内図)参照

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 技術スタッフ

② 技術の範囲: 主に建設業務に対する監督及び指導、ロカルスタッフに技術指導を行う。

③ 業務の形態: 主に現場指導

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 専門学校卒以上の大卒であるが人材が少ない。

⑤ 現地で利用できる機材: 一部の機械はある。

⑥ 第3国人等の配置状況: 数カ国から各部門に専門家がいる。

⑦ 使用する言語: 英語、タイ語、ワレリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

タイから地理的に当国の中心地トムに遷都するに10年を要するが現在その
準備が概ね完了し建設作業が予定通り進んでいる。特に工事管理の専門家
は不足しており人材の派遣を希望している。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○大卒 土木建築 3年以上 土木施工管理士 自動車運転免許

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

か27

記入 昭和59年9月12日

調査者氏名 金山昌中

410 土木施工

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
G-1	(現地公用語) Civil Engineering	新規	(男) 1人	60年11月	
	(日本語) 土木施工	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): State Construction Corporation
(日本語): 建設公社
- ② 隊員勤務先名称: SCC, Kinongo, 日本語名称(SCC 21の事務所)
所在地: Kinongo, A/R 主要都市(アワ)から250キロ
- ③ 事業規模及び内容: コンクリートはじめ 近郊 23-40町区に水道をくわす以外
コンクリート近郊に取水ダム浄水場を建設し、各町区へ350ℓ/m²~250ℓ/m²
の給水管を敷設し給水する計画。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 敷

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: chief Engineer
- ② 技術の範囲: 測量、製図、施工管理一般
- ③ 業務の形態: 現在おこなっているコンクリートの取水ダム、浄水場の工事(ほぼ)完了に近い。この後工事は地元の給水システムの建設に参画する。この工場の実務的責任者として、測量、製図、コンクリート工事の施工管理等を行う。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 約40歳 専攻(測量専攻)
- ⑤ 現地で利用できる機材: 農車のエンジン等

⑥ 第3国人等の配置状況: T&L

⑦ 使用する言語: 英語、Twi. 語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
一時予算不足で南店休業状態がつづいたが、現在予算もって再度スタートをきったとあり、今後長期滞在を望んでいる。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
① 測量士資格 ② 土木現場経験 2-3年以上

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59年 8月 29日

調査者氏名

410 土木施工

大塚正明

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Road Construction (日本語) 土木施工 道 路	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	60年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Public Works (日本語): 公共事業省					
② 隊員勤務先名称: Road Maintenance Training Center 日本語名称(道路管理訓練所) 所在地: P.O.Box 58, HARBEL 主要都市(モンロビア)から110キロ					
③ 事業規模及び内容: 道路建設及び管理維持のための技術者養成所であり、道路建設技術科、大型機械科、小型機械科の3つに分かれ、現在47名の訓練生がいる。訓練は3年以内実施される。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、訓練所、フアンコフ、官舎と合設、ファンバスが広かっている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 訓練所教官					
② 技術の範囲: 道路建設に伴う土木施工技術を講義及び実習の両面において、現地スタッフと共に学ぶため、実際の施工経験及び理論理解が必要。					
③ 業務の形態: この訓練所では、講義及び実習の両面において、3年間の訓練を行っており、隊員は、現地スタッフと担当を分担し、講義及び実習を受け持つことになる。日本からの円借款で購入した建設機械も数多くあるが、その使用方法など、現地スタッフから教えられる。これらの使用説明等も期待されている。現在訓練生は47名いる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート達は、知識、経験共に充分で、なかには日本で研修を受けたスタッフもいるので、今後期待できる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 円借款で購入した一連の機材はある。ブルドーザー、バックホウ、アスファルトミキサー、アスファルトスプレッダー、コンクリートミキサー、測量器具 等、小松、三菱、(トヨタ)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし(以前日本人専門家4名が滞在した)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1982年4月の円借款でR.M.T.Cの設備の充実と関係と共に日本人専門家4名が1年間働いた。このリベリア側の理由で円借款で購入した物が全て有効に使われておらず、問題が山積みの状態で引上げられた日本人専門家の死には多くの課題が残っている。この訓練計画及び実施には日本人専門家達の相応の成果があり、隊員にも引上げられた訓練面の指導を期待している。購入した材料の積み置きなど、隊員が現在R.M.T.Cに到着して手配している事と関係する関係者は多い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒以上 経験不可欠					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 2 月 20 日

調査者氏名 駒澤彰夫

上下水道 413 上下水道

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Civil Engineer	新規	(男) 1 人	60年4月	
	(日本語) 土木設計(上水道)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): National Water Resources Commission (日本語): 国家水資源委員会					
② 隊員勤務先名称: Water Well Drilling Agency 日本語名称(地下水開発事業団) 所在地: Addis Ababa 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 水井戸の掘削・設置を行う。年間約50本の削井数は当国で最大規模である。その他井戸からの配水システムや小河川・湧水地からの取水設備及び浄水・配水施設の設計と建設を行う。職員数174名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ヘッドオフィス及びカレテ(車両, 電気, 機械の各部門)。削井機械6台, 井戸設置のための諸器械(ポンプ, ミニレータ等)等。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 土木技術者として, 各施設の設計及び現場作業の管理・指導を行う。					
② 技術の範囲: 小河川からの取水・浄水システム・配水システムの設計と現場作業の管理が主な業務である。測量の技術が必要。上下水道技術者としての経験が必要。					
③ 業務の形態: 当国の公的, 私的機関や団体(会社)からのリクエストに従って仕事を行う。隊員は発注者と協議し, あるいは既に根回しされた仕事のリクエストに基づき, 現場での調査・見積りを行う。そのレポートを提出した後更に本格的な調査及び設計を行い, 建設作業にとりかかる。隊員にはこれらの設計及び現場作業の管理・指導が要求される。現場への出張回数多い。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 専門学校卒 2名 (日本の短大クラス)。大学(土木学科)卒 1名。経験が少なく知識も正確では無い。28名位。					
⑤ 現地で利用できる機材: W.W.D.A 独自には測量, 製図等の機械がほとんど無い。同じ水資源委員会傘下の Water Works Construction Authority (W.W.D.Aの上部組織)等から借用しているのが現状。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無 カレテには2名(車両・電気), 水理地質部に1名のJOCV隊員					
⑦ 使用する言語: 英語(公的) アムハラ語(私的)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 元来削井を主な業務として設立された組織であるが, 最近浄水・配水施設の設計・建設が増加している。しかし土木部には測量や水理土木技術(上下水道)に関する技術者が不足又は未熟である。今後更に土木関係の仕事が増える見込みで, 中堅技術者の育成, 確保が早急に必要となっている。隊員への期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
上下水道技術者(浄水や配水に関する設計等)としての経験と知識 現場監督の経験は尚良い。測量技術。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 6 日

調査者氏名

420 測 量

中原正孝

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Topographical Survey	新規	(男) 1 人	60 年 7 月	
	(日本語) 地形測量	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Land Reform, Survey Department					
(日本語): 土地改革省 測量局					
② 隊員勤務先名称: Topographical Survey Branch					
所在地: カトマンズ					
日本語名称(地形測量支局)					
主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: ネパール ネパール東西南北の国境周辺の 1/5 万分地図作成					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 運輸 内部設備等 UNDP の援助により 購入し 整っている					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Survey officer					
② 技術の範囲: 1/5 万分 地形図作成のための 野外測量技術(測量学 水準測量等測量全般) を中心とした 及び理論					
③ 業務の形態: 配属先であるカトマンズの地形測量局から 地方(東西南北の国境周辺)へ 地形測量 地形測量を通じて ネパール人技術者の作業監督 トレーニング					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 25~40 才。一般にネパール人技術者は 測量機器の操作は出来るが 測量データの計算能力は 劣る					
⑤ 現地で利用できる機材: テオドライト, レスコープ, アルミゲート, レベル, 光波測距器等 UNDP の援助で 最新式測量材料が 導入されている					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ネパール語(但し 現地公用語は 英語にて 精通していることが望ましい)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 他 国 の 地 形 測 量 局 の 歴 史 が 浅 く (10 年 前) 国 境 周 辺 を 中心に, 正確な地図(地形図, 地質図等)が 欠けており, 当国の開発の 為 に 急 に 完成を急がしている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
測量士補以上の資格者で かつ 現場経験 3 年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

76
6/14 5

記入 昭和 59 年 2 月 1 日

調査者氏名 渡部 光哉 木内 志郎

420 測 量

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア アラブ共和国	(現地公用語) トポグラフィ 又は マサーハ (日本語) 測 量	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年7月 (59/1次隊)	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): ウィザーラト・ライ
(日本語): 灌漑省

② 隊員勤務先名称: モデリ-ヤト ライ-ウル カワル マ-イヤ 日本語名称(灌漑水カ局)
所在地: ダラスカス市 ファルドウ-ス通り 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: シリア全土に広がり計画、施工中のダム、灌漑水路、地下水調査等の設計、管理、(含測量)

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 同測量課には業務に必要な機械、整図用具等は一应俱全。
初代隊員の努力により、ケルン501光波測距儀も省側で購入、昨と同レベルの測量が可能。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 測量技師(隊員に特別な地位が与えられ、予算人事管理等業務に従事することは無い)

② 技術の範囲: ティストマト セドライトによる三角測量、トラス測量、タキメータによるスタジア測量、水準測量、製図。

③ 業務の形態: ダラスカス本省を拠点とし、測量計画、計算、製図等の内業。出張はシリア全土にわたる片道100km位は日帰り、それ以上はホテル又は民家等に泊りとなる。車、宿の手配はカウンターパートと共に行い、出張にも同行するので問題はない。昨年より灌漑省内の測量課として正式に発足、配置された為、今後は各方面からの測量業務が出て来るものと思われるが、現在はそれ以前の人等、機械配置等の組織固め(省内)と並行して(測量)業務体系の確立にあると思われる。勤務時間は一般に8時から16時まで、しかし時間外勤務もある(昼食時の勤務等)

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 測量専門学校(2年)卒業生、測量技師として外国(サウジアラビア)勤務経験者、ハンガリー留学で測量を学んだ者、25~40才。

⑤ 現地で利用できる機材: ケルン光波測距儀(D501)、ケルンセドライト2台、ケルンタキメータ2台、レニツァイスオートレベル1台、同テイルティングレベル1台、ウイルト1等レベル1台、以上がJOCV隊員の管理下にある。また、機械としては千方コンパス、高度計、ロフトリング他。

⑥ 第3国人等の配置状況: 測量課に設計担当ブルガリア人2名。

⑦ 使用する言語: 英語及びアラビア語(訓練は英語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本要請は渡部隊員(59年1次隊)の交替要請である。ボランティアという言葉が仲々理解されない国であり、シリア側が隊員に望むのは、日本の技術と業務に対する勤勉さと啓蒙のついで、測量の業務を遂行することである。シリアには土木分野で地味な測量の需要がたか、シリア技師は定着した他向にある。loc. 一部上層部関係者は、同省内のプロ以外で処理と共、技術の移転、軽視されがちな測量分野の精進、地位の向上を望んでいる。従って、測量の重要性を知ってもらうためにも、この壁を克服するために隊員の地道

(4) 隊員の資格・条件 絶対条件について○印で囲むこと): 活発と不断の努力が必要である。
○大卒(理工学)又は測量専門学校卒以上 ○測量士又はそれ以上の実力者 ○業務経験1年以上
○25才以上が望ましい。明確に社文的な協調性のある人物であれば申し分ない。

※ 事務局記入

記入 昭和 59 年 3 月 15 日

調査者氏名 熊野秀一

420 測量

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
	(現地公用語) Surveyer	新規	(男) 1 人	60年3月	
	(日本語) 測量士	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education Science & Technology					
(日本語): 教育科学技術省					
② 隊員勤務先名称: Jomo Kenyatta College of Agriculture & Technology 日本語名称(注ケニア農工大学)					
所在地: P.O.Box 62000, Nairobi, Kenya 主要都市(ナイロビ)から 40 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農工業分野の開発に必要な「中堅技術者」を養成する高等教育機関					
敷地 200ha 日本の無償資金協力による建物機材供与(計48億円)完了					
1981年5月開校 現在3年生迄入学。農学部250名,工学部450名 計700名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本人教師40名,ケニア教師80名 計120名					
農工学部棟,実習工場附属農場,学生寮,スタッフハウス等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 本大学講師(Lecturer)					
② 技術の範囲: 測量全般を学生に教え与えられる程度(主にレベル測量,トランス測量,平板測量等。特殊な航空写真測量,光波距離測量の経験必要なし。)					
③ 業務の形態: 講師として教壇に立ち,講義及び実習を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準,学歴及び年齢: 学生対象(18才~25才),ケニア普通高校卒業者。					
技術レベルはゼロである。測量カウンターパート皆無。					
⑤ 現地で利用できる機材: ほとんどの測量機材は工学部に揃っている。					
レベル測量,オートレベル,トランシット(インニア読み,マイクログ読み),平板等					
⑥ 第3国人等の配置状況: 日本人,ケニア人のみで他国籍専門家いない。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現地講師陣の募集は行なわれているが,層々として,はかばかしていない。また幾可数学に関する素柄に弱い面もあり,測量という科目の講師は少ない。このような現状から,有能かつ一般の測量が出来る学生を育てる事は,多大な貢献を生むものと思われる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 大学卒程度 ② 測量士,測量士補 ③ 実務経験 2-3年程度					
※ 事務局記入					

記入 昭和 59 年 1 月 17 日

調査者氏名 熊野 秀一

420 測 量

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Y=ア	(現地公用語) Surveyer	新規	(男) 1 人	59年8月	
	(日本語) 測量士	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先 Ministry of Education Science & Technology					
① 配属先名称(現地公用語): Jamo Kenyatta College of Agriculture & Technology					
(日本語): ジョモ ケニヤッタ 農工大学, 教育科学技術省					
② 隊員勤務先名称: 同上, 日本語名称()					
所在地: P.O BOX 62000 NAIROBI, KENYA 主要都市(ナイロビ)から 40キロ					
③ 事業規模及び内容: 農工業分野の発展に必要とする技術者(中堅技術者)養成に高等教育機関として200ha, 日本は無償資金協力による建物建設等(計48棟)を1981年5月開校, 現在3年次生入学, 農学部25名 工学部30名 計59名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本人教師30名, Y=ア人教師70名 計100名 農工学部棟, 実習工場, 附属農場, 学生寮, スタッフハウス等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 本大学 講師 (Lecturer)					
② 技術の範囲: 測量全般を学生に教えられる程度(主にレベル測量, トラバース測量, 平板測量等。特殊な航空写真測量, 光波距離測量の経験必要なし)					
③ 業務の形態: 講師として教壇に立ち, 講義及び実習を行う。 1日3時間					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 学生対象(18才~25才) ケニア普通高校卒業者 技術レベルはゼロである。					
⑤ 現地で利用できる機材: ほとんどの測量機材は, 工学部に揃っている。 (フィルタingleレベル, オートレベル, トランジット(バーニア読み, マイクロ読み), 平板)等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 日本人, ケニア人のみで, 他国専門家いない。					
⑦ 使用する言語: 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現地講師陣の募集は行なわれているが, 厚々としてはかどっていない。また, 幾可, 数学に関する素柄に弱い面もあり, 測量という科目の講師は少ない。このような現状から, 有能かつ一級以上の測量が出来る学生を育てる事は, 多大な貢献を生むものと思われる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 経					
① 大学卒程度 ② 測量士, 測量士補 ③ 実務経験 2~3年程度					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 **59** 年 **3** 月

420 測 量

調査者氏名 **長倉**



受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 2 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	SURVEYOR 測量	(どちらでも可) 人	受入期限 59 年 4 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): *Ministry of Works & Supplies*
 (日本語): *工業補給省*

ロ. 隊員勤務先名称: *Design Department* 日本語名称 (*設計局*)
 所在地: *Lilongwe* 主要都市からの距離 (*より* キロ)

ハ. 事業規模及び内容: *当設計部ではマラウイにおける土木構造物(道路、橋等)の設計、計画調査を行う本部であり、所属はマラウイの Survey Section に配属となる。ここでは Central Region の道路測量、Capital City における市街測量を中心に 4 名の測量士が業務に携わっている。*

ニ. 設備概要: *スイス WILD 社の測量器具を中心に業務に使用する道具は全て整っている。その他、英国製、日本製(協力隊に貸与)のものがある。*

(2) 隊員の業務内容:

- ・業務上の地位: *Technical officers (T.O.)*
- ・技術の範囲: *道路測量、市街測量に関する測量技術一般*
- ・キャリアーとして: *マラウイ大学、Polytechnic に卒業したスタッフとして働く。*
- ・単身一人暮らし。
- ・使用言語: *英語、チズワ語*

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

隊員の交代。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① *測量士補以上*
- ② *実務経験 1 年以上* **345**

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

#28

記入 昭和 57 年 9 月 4 日

420 測 量

調査者氏名

中垣長睦



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Land Surveying (日本語) 測量	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) ≠ 人	58年 月	

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): The University of Zambia
(日本語): ザンビア大学

② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ()
所在地: LUSAKA 主要都市 (市内) から 8 キロ

③ 事業規模及び内容: ザンビア大学は1966年設立、同国唯一の総合大学(国立)、8学部より成る。(社会科学、自然科学、教育学、法学、工学、金庫科学、農業、医学)等々約12,000人、3つのキャンパスがあるが、隊員はその内中央のLusakaキャンパスに勤務

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 工学部は、土木工学、機械工学、電気工学の3学科がある。土木工学の土地測量は12~13年かけて用済しはじめる10人の学生を受け入れた。400m²の測量

(2) 隊員の業務内容 実習場、製図室等がある。

① 隊員の業務上の地位: Teaching Assistant (講師あるいは講師補佐に相当)

② 技術の範囲: 測量に関する知識・技術が必要
(工学部の土木工学に相当)

③ 業務の形態: 隊員は同学科のacademic staffおよびテクニシャンとして働きながら、実習をorganizeし、また実習を實際に指導する事を中心とする。1972年にland surveyingの科目が始まるので、またVニシから113Vと改善していかねばならぬ。実習も多くあるに比べてVニシから113Vと企画、運営にも要する面があると予想される。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:
大学卒

⑤ 現地で利用できる機材: 必要の材料はほとんどそろっている。

⑥ 第3国人等の配置状況: 数人の外国人academic staff

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 教授するスタッフの絶対数は不足に悩んでいる。これは各学部、学科の科目数拡大と教授内容の充実に進めている同大学にとり重要な問題の一つであり、教授(Professor, assistant professor)に加え多くの外国人(あるいは)クラスはサキと人材を求めているが、講師(特に実習指導等を受け持つ講師あるいは助手の補佐)クラスの人数が不足しており、JOCVに協力をお願いしている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
○大学卒 あるいは 大学卒と同等の学歴 (高卒から5年以上の実務経験) (測量士の資格)
○測量士(の資格)
○測量士補
大学卒から1-2年の経験を有する必要がある。
※ JOCVは... (at academic staffは金量給士以上、テクニシャンはDiplomaの資格を要す)

346

記入 昭和 59 年 8 月 20 日

調査者氏名 熊野秀一

440 建 築

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Architect	新規	(男) 1 人	60 年 11 月	
	(日本語) 建築家	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Minister of Works, Housing and Physical Planning
(日本語): 建設住宅土地利用計画省 (建設省)
- ② 隊員勤務先名称: 同上 本省
所在地: P.O. Box 3026 Nairobi
日本語名称 (同上)
主要都市 (ナイロビ市内) から 〇 キロ
- ③ 事業規模及び内容: ケニア建設省は建築、積算、設備、構造と分かれており、本省は各部門、技術者として 50-60 名おり、地方に各コンシリアがあり、エンジニア (建築省管轄) の総計は 300 名に達している。削減している。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 印刷室は事務室がある。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 日本からの本員の課長代理と同等の仕事、地位として高い。
- ② 技術の範囲: 主に建築設計 (概略設計事務所) 2-3 年の経験がある。任務遂行可能だが他の業務は少ない。
- ③ 業務の形態: 当初は概略設計業務を中心として、その後に主に設計、基本設計が中心で、他のエンジニアの技術に力を入れる。その後、積算部門にも入り、指示が下され、設計監理も担当。建築現場会議を行う。その結果、本職の業務に力を入れ、現場会議の議長として、会議の進行及び議事録の作成がある。使われる日本の建築家としての仕事はほとんどない。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ケニア人は 100% 大学卒業で、ケニアのエンジニアは年齢は 20-30 歳である。技術水準は日本の建築家と同程度である。
- ⑤ 現地で利用できる機材: ケニアには概略設計事務所、設計事務所、建築事務所、鉛筆用のツールは無い。しかし、高品質なペンなどのものはある。
- ⑥ 第 3 国人等の配置状況: ケニアには建築家はいない。最近には減った。
- ⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本人建築家としての一つの経験といえる。ケニアは製鋼業、セラミックへの需要は高くないが、木材の需要は高い。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について〇印で囲むこと):

書き(地方)に英語に堪能(必須) (設計事務所の実務経験 2-3 年以上) 年齢は 30 以上、海外経験 2 年以上、大学卒業

※ 事務局記入

記入 昭和 59 年 8 月 31 日

調査者氏名 熊野 秀一

440 建 築

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Architect	新規	(男) 1 人	60年11月	
	(日本語) 建築	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Eldoret Municipal Council (Engineer department)
(日本語): イルドレット市役所 (建設部)
- ② 隊員勤務先名称: 同上
所在地: P.O. Box 40, Eldoret
日本語名称 (エルトレット市役所建設部)
主要都市 (ナイロビ) から 330 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 人口 8 万人 (ケニアで 5 番目) の新興都市の市役所。
大統領の出身地であるため、予算がたっぷり、活発である。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 日本市役所本庁と同じ

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: Architect (建築家)、日本に比べ高い地位である。
- ② 技術の範囲: 建築設計、測量、見積、現場管理
- ③ 業務の形態: 建築設計の他、測量、見積、入札、現場管理とはばらばら。
建築家 (Architect) は 1 人だけ、隊員 (JOCV) の 2 人だけであり、仕事はこぼれはない程ある。市の住宅 (田地)、学校、病院、などの設計とそれに付随する業務。
Engineer department (建設部) に属し、上司は土木設計者 (Civil Engineer) である。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学 (又は大学院卒)、30 歳以上
- ⑤ 現地で利用できる機材: レベルはあるが、古くて、あてにならない。
ドローター (JOCV の) あり。

- ⑥ 第 3 国人等の配置状況: 土木設計 (JOCV) 1 名、Architect (ウガダク) 1 名。
- ⑦ 使用する言語: English
- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 市長は日本へ 2 回も行っている親日家である。ケニア 1 番の人口増加の快い新興都市であり、大統領の出身地であるため、住宅、学校、病院等の不足している公共施設の建設が急がれている。それに対応できる技術をもったケニア人は少ない上に、地方に Architect があつたがらない。市長以下、多くの理解者が働きやすい、期待も大きい。
一部 Volunteers の立場を理解しない上司も居るが、あつたいていである。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について O 印で明記すること): (大学卒、一級建築士、資格取得後実務経験 3 年以上) ゆだの技術が要求されるが、主たる業務は設計である。英語でしゃべり通じるので、英語能力も必要である。

※ 事務局記入

記入 昭和 59 年 8 月 24 日

調査者氏名 熊野 秀一

440 建 築

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Architect (日本語) 建築	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	昭和 60 年 8 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Works Housing and Physical Planning (日本語): 建設住宅土地利用計画省					
② 隊員勤務先名称: Central Province 日本語名称(中央州) 所在地: ニエリ 主要都市(ナイロビ)から 160 キロ					
③ 事業規模及び内容: ケニア中央部に位置する南北約 100 km 東西約 60 km における中央州内の政府建築物の設計及び工事監理					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 設計部門責任者として個室あり(3m x 5m) 机 2, イス 3.					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 建築設計部門の責任者					
② 技術の範囲: 石造, 補強コンクリートブロック造建築物が中心					
③ 業務の形態: 本省の年間計画により中央州内における新築(増築)建築物を設計し入札により建設業者が決定し工事が着工したら月一回の現場会議を開催して工事の進捗状況をチェックすると同時に問題点の解決にあたる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 専門知識あるか実務経験乏しい ナイロビ大卒 28 歳					
⑤ 現地で利用できる機材: 製図板, 平行定規, 三角定規, 三角スケール, 簡易測量器具					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 設計室 2 人 1 人					
⑦ 使用する言語: 英語, スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 若手建築技術者が地方にも配属されるようになってきたが実務経験に乏しいため十分な建築物の設計や工事監理業務がなされていない。これらの業務を処理すると同時に若手技術者の育成に努めてほしい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>一級建築士</u> , 実務経験 5~6 年以上 大卒以上。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 57年 8月 10日

調査者氏名 鈴木秀幸

442 建築設計

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タニサニ	(現地公用語) ARCHITECTURAL DESIGNING (日本語) 建築設計	新規 交替	(男) 2人 (女) 人 (男女不問) 人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF COMMUNICATIONS AND WORKS (日本語): 労働省 CORPORATION					
② 隊員勤務先名称: NATIONAL ESTATES AND DESIGNING 日本語名称(国家設計施工公社) 所在地: P.O. BOX 567 DAR ES SALAAM 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 職員約200人程度 社はタニサニにあり アリユ、ドト、トモ支社がある。 ホテル、病院、学校等の公共建築物及び道路橋梁等の設計管理					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 本社は5階建てで、設計事務所としての設備施工管理等に使う 公用車を備えている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 設計技師					
② 技術の範囲: 設計内容は、事務所、工場、スタッフハウス、ホームセンター等様々で、政府関係機関の発注 がほとんど。					
③ 業務の形態: 主にタニサニプロジェクトの設計を中心とする机上での作業が中心である。仕様は英国 様式であるが、現在まで統一規格は確立していない。施工段階で設計ミスを含め諸々の 内題があまれているので、他の現地スタッフの図面を指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは特につがなないが、タニサニ内で 仕事を通じて肉体的に指導していく。					
⑤ 現地で利用できる機材: 設計に必要なものはほとんどすべてそろっている					
⑥ 第3国人等の配置状況: インド人					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在同公社職員の平均年齢は30才前後と若く長年経験も積ん だ職員が不足していること、多くの設計スタイルがバラバラであり、非正確で作業能率が悪いと 等向題が多い。同公社からインド人が引きあけており、確固とした経験と技術で同公社で 仕事をしきつた歴代隊員に対する評価は高い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件については○印で囲むこと): 一級建築士					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 8 月 10 日

調査者氏名

鈴木秀幸

442 建築設計

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) ARCHITECTURAL DESIGNING	新規	(男) / 人	60年7月	
	(日本語) 建築設計	交 替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): PRIME MINISTER'S OFFICE					
(日本語): 総理府					
② 隊員勤務先名称: Mbeya Municipal Council 日本語名称(ムベヤ市役所)					
所在地: P. O. BOX 149 Mbeya 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: ムベヤ市役所は教育部, 厚生部, 建設部, 商業部, 総務部から 構成され職員数 1300名程. 建設部は3名(エンジニア(意匠, 構造)1人 意匠1人, 積算1人)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 建築部内のオプサー					
② 技術の範囲: 住宅, 公共建造物の設計, 積算, 民間設計者から提出された図面のチェック(確認 申請業務)					
③ 業務の形態: 与えられたプロジェクトの設計を中心とするオプサーの他 施工管理を行なう。 ムベヤ市ではニューマーケット建設プロジェクトがスタートしており鉄道オプス, 銀行, レストラン各企業の 出張所および店舗 120 (店舗約61㎡) からなる大規模はためて, 設計工程表を作って 図面作成・仕上げ作成をし設計をすすめていく。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパートは特につかぬが, 70%以内で 仕事を通じて間接的に指導していく。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
ムベヤ市役所ではマジェワニューマーケットの設計を現在行っているが, 現地スタッフの 技術が低く 隊員の技術指導を必要としている					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
2級建築士 2人					
実務経験 3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 8 月 20 日

調査者氏名 高橋 浩史

442 建築設計

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) ARCHITECT (日本語) 建築設計	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	60 7 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF STATE PRESIDENT'S OFFICE (日本語): 大統領府					
② 隊員勤務先名称: CAPITAL DEVELOPMENT AUTHORITY 日本語名称(首都開発公団) 所在地: ドム 主要都市(クワン)から約500キロ					
③ 事業規模及び内容: クワンからドムに遷都宣言(210年)現在各国からの協力により完成に向けて建設中である。当国最大の都市建設が行われている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添資料C.C.D.A(南西側)参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術スタッフ					
② 技術の範囲: 建設に関する設計及び施工管理指導及び現地人技術者に対する指導					
③ 業務の形態: 建築全般に対する指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 専門学校卒業以上の者人材が少ない					
⑤ 現地で利用できる機材: 一部の物はあり。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 数カ国から各都市に専門家を招く。					
⑦ 使用する言語: ◎ 英語 及び スロコワ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
クワンから地理的に当国の中心地ドムに遷都宣言(210年)経過がたつたため、現地の技術者も協力のために建設事業に予定通り進んでいる。特に人材が不足していることが問題とされ、JICAに人材の派遣を要請している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
◎ 大学 一級建築士 経験3年以上, 自動車運転免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 2 月

442 建築設計

調査者氏名

中垣長隆



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガ'ニ'ア	(現地公用語) Architecture Design (日本語) 建築設計	新規 <u>交替</u>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	年 月	
(1) 配属先 Ministry of Works and Supply					
① 配属先名称(現地公用語): Building Department (日本語): 建設省, 建設局					
② 隊員勤務先名称: Building Department 日本語名称(建設局)					
所在地: ルサカ市内 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 政府関係の公共建造物の計画, 設計, 管理, 入札, 施工等を行っている。建設局は8課よりなる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 製図機 丁定規のみ。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 建設局内における建築設計技師					
② 技術の範囲: 建築・建造物に関する設計が中心であるが、これらの計画・入札・管理および建築物の測量(構造計算関係が得意なことが望ましい)					
③ 業務の形態: 建設局の事務所において設計の仕事を行うと並に時には現場に赴いて工事の進行状況を確認することもある。仕事は上司から指示されたものの図面・計画図の作成である。(全てインキで使用する) 構造関係は別の課が担当するの通常は建築(設計)技師は不慣習図は書かない。しかし構造関係の技術者が少なく構造関係に強い人が多くは構造関係の課に配属されることになり得る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートはいろいろあり同じ課は Assistant Architecture や Technician 等があり年齢は22~36才である					
⑤ 現地で利用できる機材: 製図機 丁定規					
⑥ 第3国人等の配置状況: Senior クラスはインド、イギリス等の外国人(契約ベース)である					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ガ'ニ'ア人の技術者不足に悩んでおり建築関係も多くのインド人、イギリス人技術者を契約ベースで雇わさうを得ない状況下にある。この状況(若外国人)下経費削減を兼ねJOCV隊員による協力を期待しているとのことである。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
1. 大学卒(高専卒でも経歴年数多ければ可) 2. 実務経験3年以上が望ましい(現場と設計両方できるとのことが望ましい) 3. 1級建築士資格を所持していることが望ましい。 4. かなり英語ができること(イギリス人、インド人との交渉)					
※ 事務局記入 (かいつ...)					

記入 昭和 59 年 1 月 10 日

調査者氏名 熊野秀一

444 建築施工

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
T=P	(現地公用語) Construction Supervisor (日本語) 建築監理	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年8月	
(1) 配属先 Ministry of Education, Science and Technology					
① 配属先名称(現地公用語) Jamu Kenyatta College of Agriculture and Technology (日本語): ジョムケニア工科大学, 教育科学技術省					
② 隊員勤務先名称: ジョムケニア工科大学, 教育科学技術省 日本語名称() 所在地: P.O. Box 62000 Nairobi Kenya 主要都市(ナロービ)から40キロ					
③ 事業規模及び内容: 農工業分野の発展に必要不可欠な中堅技術者を養成する高等教育機関。敷地200ha, 日本無償資金協力の下で建物機械供与(計48億円)完了。1981年9月開校。現在3年定入生。農学部250名工学部340名計590名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本人教師30名T=P人教師90名, 計120名。農工学部棟, 実習工場, 附属農場, 学生寮, 29x7ハイス業					
(2) 隊員の業務内容 建築監理					
① 隊員の業務上の地位: 本大学講師(Lecturer)					
② 技術の範囲: 木造, プラック造, 鉄筋コンクリート造 に関する技術実習指導					
③ 業務の形態: スタッフハウスの建設に関し土木建築学科学生と現場において技術指導を行って完成させる。又、現場での実習を土木建築学科, T=P人教師に対し講義も行う。技術レベルの向上と教養を図る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 生徒: 高卒程度 20才前後, 29才28名 カウンターパート: 工専卒 30才前後					
⑤ 現地で利用できる機材: 無償資金協力の技術協力の供与機材により, 測量, コンクリート工, 配管, 電気, 建築材料に関する必要機材完備。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: T=P国内において教育システムの英国化により, 中堅技術者の養成が困難であり, 当大学は独自のシステムで講義, 実習を繰り返して真に求めらるる人材の養成を目的としている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 建築学科, 大学程度 4年次の実務経験が必要, 現場監理士含む。 ② 英語による技術指導ができること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59 年 8 月 30 日

444 建築施工

調査者氏名 塚越 省吾

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Building Construction	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 建築施工	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works and Supply

(日本語): 建築供給省 建築局

ロ. 隊員勤務先名称: Buildings Department 日本語名称 (建築局)

所在地: P.O. Box 50800 主要都市からの距離 (~~11サカ~~ 市内)

ハ. 事業規模及び内容: Buildings Dep. の Architect, システム等を含め
約150名.

ニ. 設備概要: 鉄骨平家. 冷暖房設備なし

(2) 隊員の業務内容:

1. 各種建築物 (公共建築) の設計, 製図

2. 現在増築中の高等裁判所の現場監理

3. 地位 — Architect

4. 上司はインド人やイギリス人のコントラクターが多い

5. 使用する言語 — 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ザンビア人の技術の未熟, 中間技術者の育成

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 一級建築士

2. 実務経験 5年以上が望ましい.

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

か22

23

記入 昭和 59 年 9 月 10 日

調査者氏名

関山 昌子

444 建築施工

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
11-10	(現地公用語) Architect	新規	(男) 1 人	60年11月	
	(日本語) 建築施工	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): State Construction Corp. (SCC)					
(日本語): 建設公社					
② 隊員勤務先名称: SCC / Sunyami					
所在地: Sunyami B'ong Ahafu					
③ 事業規模及び内容: B'ong Ahafu Region の Regional office での					
現在完成時の階段付き鉄筋コンクリート建物の					
他教会堂等のいくつかの建物を手がけている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): コンクリートミキサー etc 古いものであつた					
一応は足りている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Engineer					
② 技術の範囲: 建築施工管理一般					
③ 業務の形態: 建築現場での陣頭指揮と施工管理					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
Assistant Regional manager. 45歳位 学歴7年					
⑤ 現地で利用できる機材: レベル, 照度計 etc					
⑥ 第3国人等の配置状況: 7人					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
B'ong Ahafu Region の SCC office での唯一の建築技師					
として大いに要りになっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 一級建築士					
② 現場経験 3-4年					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 5 日

449 建築製図

調査者氏名 大塚正明

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Architectural Drafting (日本語) 建築製図	新規 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	60 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Booker Washington Institute 日本語名称(アカデミック職業専門学校) 所在地: P.O. Box 273, Kakata, Liberia 主要都市(モノロア)から 72 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業、建築業、商業、工業の各科に分かれ、中学卒業後 4 年間の職業技術教育を受ける。リベリアで最も古い歴史をもつ学校のひとつであり、アメリカからの援助をかなり受けてきた。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各科の建物及び本部、食堂、寮、農場が併設されており、USAID などの援助で設備はかなりのものがある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師 (建築業科)					
② 技術の範囲: 建築製図についての基礎的理論と実技					
③ 業務の形態: 講義及び実習を通じ建築製図をリベリア人カウンターパートと共に生徒約 40 人に教える。殆どは生徒は中学時代に絵や図を書く習性がないため、製図の基礎から教える必要がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: Leveling Instrument, Drawing Equipments					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: ガーナ人、シエラレオネ人、アメリカ人					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 基礎的知識がリベリア人には少ないため、特に製図と関係する技術は特に必要である。優秀な教える側の人材も少ないだけに、隊員に対する期待は大きい。コツコツと一人一人丁寧に教えることを望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

マレ16

記入 昭和 59 年 9 月 8 日

調査者氏名

浜田 眞一

460 造



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア (サバ)	(現地公用語) Landscape Architect (日本語) 造園 (都市計画許可)	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Department of Town and Regional Planning (日本語): 市街地計画局					
② 隊員勤務先名称: Landscape Unit 日本語名称 (造園部) 所在地: コタキナバル市 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容: 職員数 70 名を越え、計画部と造園部に大別し、サバ州内の市街地における公園作りや緑化計画と、市役所					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 管理部内の庁舎と計画・設計・製図等の技術部門の庁舎があり、一応の機能・設備はあり。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Assistant of Landscape Adviser と同格					
② 技術の範囲: 公園樹木の選定、養樹園の管理その他、都市計画における公園の位置付け、公園設計にも関与する。					
③ 業務の形態: コタキナバル市を初め、州内各地に出張し、公園建設から施工までの現場監督的立場も要求され、本庁における唯一の造園技師として、ローカルスタッフを指導しながら業務を遂行してゆく。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高校卒業程度、20~30才					
⑤ 現地で利用できる機材: 設計・製図用機材が一応備っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: 英語 (地方では、マレー語も必要となる)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本局には、現在、Landscape Architect は、おらず、Planning office の者が技術的には、中心となっており、自身の L. Architect 作りを目指している。日本への研修参加に熱心で、隊員と通し、多くの学ぶという姿勢が見受けられる。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○大学卒 実務経験3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 18 日

調査者氏名

石川 満男

460 造 園

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パナマ	(現地公用語) Landscape Architect (日本語) 造 園	新規 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Works, Department of Architecture, (日本語): 公共事業省 建築局					
② 隊員勤務先名称: Department of Architecture 日本語名称(建築局) 所在地: パナマ市 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 局長1名, 部長6名 建築工50名, トラクト2285名 事務関係職がいる。この国の公共建物及び公園等公共空間の設計を全て行った。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 建築士と同程度					
② 技術の範囲: 造園計画の一般的知識 特に図面を描く, 図面を読む技術が必要。					
③ 業務の形態: 建築局に所属するスタッフとして扱われる 地位・役割・業務については隊員の経験 技量によって異なる (会話能力が重要) 通常は公共建物に付帯する空間のデザインと物のデザイン, 及び公園等の敷地計画					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 工科大学卒 (25~30才) 留学経験あり 技術的に高い (ただし建築に肉付)					
⑤ 現地で利用できる機材: 製図用具等必要機材を全て有					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: パナマ語 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: すでに三代 青年団 隊員が派遣されており その評価が高い 技術移転は困難であるが 少しでも進んでいく 造園専門の技術者はまだ本局にいない					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大卒以上 経験 2~3年以上が望ましい 英語堪能であればさらに良い					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56 年 9 月 19 日

460 造 園

調査者氏名 江畑義徳

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語) LANDSCAPE ARCHITECTURE	(男) 6 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 造園	(女) 5 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): PRIME MINISTER'S OFFICE
(日本語): 総理府

ロ. 隊員勤務先名称: Mwanza, MUSHANA-HUSHI & IRINGA TOWN COUNCIL (日本語名称: 各市政庁)
所在地: Mwanza, MUSHANA, MUSHI, IRINGA, TANZANIA 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 各市政庁では造園課を設け、都市開発計画に伴う公園、安全帯等の整備、建設を行っている。各市政庁とも約10%程度の既存の公園を所有し、園地、植木の管理している。また新規造園計画(主として北東部地域による)の実施設計、施工も実施する。

ニ. 設備概要: 造園課スタッフ数名、トラクタ等車両は各市政庁とも2台。造園に必要な小道具類と花弁、観音植物、樹木用園地がある程度。

(2) 隊員の業務内容:

- (1) 隊員の業務上の地位: エンジニア、アドバイザーの造園課主任
- (2) 技術の範囲: 苗木の生育管理(園地内保)、既存の公園、安全帯(歩道)の管理、新規公園の設計、測量、施工等造園全般についての知識が必要
- (3) 業務の形態: 数名の造園課スタッフ及び数十名のボランティアの協力による各現場(公園)での指導管理を行う。
- (4) 対象者の状況: 今度の業務は全て支給要請であるため、先住隊員が持っているスキルを継承する必要がある。簡単な造園工事等の経験はあっても全般的に専門技術は低い。
- (5) 利用可能な材料: 測量材料、観音材料、手工型類はあり程度揃っている。
- (6) 隊員間の配置: 造園課にはなし。
- (7) 使用する言語: スワヒリ語 (現地公用語は英語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

- ・ タンザニアには10名の造園隊員が派遣され、そのうち活動して30%。その又側詳細は非常に高い。まず、各隊員との連絡の確保が必要。
- ・ 観光都市を実現するため、都市緑化整備に対する期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

専門学科卒業1年以上の実務経験をもち者が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 1 日

460 造

調査者氏名

長谷 孝



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウ	(現地公用語)	(新規)	(男) 人	60年11月	
	(日本語)	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語):					
(日本語): 地方自治体					
② 隊員勤務先名称: 日本語名称()					
所在地: フラタヤ市 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: フラタヤ市内に於ける公道及び公園の緑地維持・管理 又住宅地区に於ける緑地確保管理。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ナーサ-及び工事に必要な材料全般。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: フラタヤ市内の道路には相当広大な緑地が確保されている。これには石積みの柵や木製の柵などがあり、草花の刈り取り、土壌改良、又公園を草花等により整備する。大変に広い場所であり、人手は足りない。特におぼろしい部分には、緑地の確保が、これらも確保せよとの要求がある。					
③ 業務の形態:					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要な材料あり。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語、クワダ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
高、大卒は造園に限りは必要はない。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

331

記入 昭和 59年 9月 12日
 調査者氏名 金山昌中

470 配 管

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
が-十	(現地公用語) Plumbing	新規	(男) 1 人	60年1月	
	(日本語) 配管	交替	(女) 1 人 (男女不問) 1 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Catholic Diocese of Kumasi
 (日本語): マニ カトリック 教会
- ② 隊員勤務先名称: Catholic Technical Institute 日本語名称()
 所在地: Kumasi A/R 主要都市(アクラ)から270キロ
- ③ 事業規模及び内容: マニ カトリック 教会のビルに設立された 中2 (西川 中学
 ホール部分)を対象とした職業訓練校である。(開校 59年10月)
 配管 2-2 は 1学年 15人位の予定 (3年 2-2)
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 現在 2-3 教会内に仮校舎(4教室+2
 Workshop) 2-3年のうちに新しい敷地に約 50人の予定

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: Instructor
- ② 技術の範囲: 上下水道 配管 工事 技術 一般
- ③ 業務の形態: Instructorとして 教室内の授業および 実習を行う

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 不明

⑤ 現地で利用できる機材: 十分な 工具 材料 現地的な 工具 は 導入 予定

⑥ 第3国人等の配置状況: Project 2-3-3-3-3 の アストラップ 人 4名 1名

⑦ 使用する言語: English Twi

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
 手に職がなく 田舎に 住んでいる 若年層 (中2 西川 中学
 ホール部分) に 技術 を つけ さ せる こと を も っ て いる

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
 学歴 不明, 経験 2-3年 以上